第2次千葉市文化芸術振興計画年次報告書(令和2年度実施状況及び令和3年度実施計画)【体系順】

基本施策1 文化芸術に親しむ市民の裾野を「広げる」

(1) 多彩な文化芸術イベントの開催

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③ 基本施策3(3)① 基本施策3(3)② 基本施策4(2)①	千葉市民芸術祭	千葉市文化連盟が市内文化施設等において行い、茶道華道・音楽・文芸・伝統芸能・演劇・美術などの催しにより、多くの市民が芸術文化に触れる機会を創出する。	その他 千葉市文化連盟	市民局 生活文化課 芸術文化振興課	開催日程:3月6日(土)～3月28日(日) 会場:千葉市民会館ほか市内7会場 内容:千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の分野で計15の行事を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止した。	来場者数の増加 (平成30年度26,860人)	開催日程:3月上旬～下旬 会場:千葉市民会館ほか市内各会場 内容:千葉市文化連盟に所属する団体が、茶道華道、文芸、音楽、伝統芸能、演劇、美術の分野で行事を開催	来場者数の増加 (平成30年度26,860人)	総事業費 6,991	総事業費 4,022	C	新型コロナウイルス感染拡大の防止による中止のため
2	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策1(2)② 基本施策2(1)③ 基本施策3(1)② 基本施策4(2)②	ベイサイドジャズ千葉	音楽文化の振興と街の賑わい創出や活性化のため、ジャズ音楽を中心としたイベントを開催する。	実行委員会 (公財)千葉市文化振興財団・ベイサイドジャズ千葉実行委員会	市民局 生活文化課 芸術文化振興課	コロナ禍において、23回目を迎えた「ベイサイドジャズ千葉」は、スペシャル2DAYSコンサートやアマチュアジャズコンペティションを開催するなど、文化芸術を広く市民に届けるに努めました。 ・デモンストレーション(9月17日) 文化センター6Fスタジオ I 入場者25人 ・アマチュアジャズコンペティション(8月22日) 千葉市民会館小ホール 参加者8グループ(20人) ・スペシャル2DAYSコンサート巻目日(9月25日) 文化センター3Fアートホール 入場者121人 ・スペシャル2DAYSコンサート巻目日(9月26日) 文化センター3Fアートホール 入場者124人 ・学生アーティストジャズクリニック(9月12日・21日) 敬愛学園高校音楽室ほか 参加者16人	来場者数の増加 (令和2年度10,819人を基準とする。)	千葉中心市街地の賑わいを創出し、文化芸術を広く市民に届けるために「ベイサイドジャズ2021千葉」を実施する。 メインイベントには、ゲストを迎えての前夜祭コンサート、各会場でジャズ演奏が楽しめるジャズストリートを展開。 PRイベントとして、デモンストレーションやアマチュアジャズコンペティションなど各種イベントも実施。 ・デモンストレーション(7月～9月・2回) NHK千葉放送局ほか 参加見込100人 ・ジャズコンペティション(8月) 千葉市民会館小ホール 参加見込10グループ60人 ・前夜祭コンサート(9月24日) 文化センター3Fアートホール 参加見込250人 ・ジャズストリート(9月25日) 文化センター3Fアートホールほか 参加見込5500人 ※有料・無料会場で開催(予定) ・スターダストジャズ(9月・1回) 科学館 7Fプラネタリウム 参加見込250人	来場者数の増加 (令和元年度を基準とする。)	総事業費 7,690	総事業費 11,213	B	
3	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③ 基本施策5(2)①	ワンコインコンサート	ワンコインで気軽に立ち寄れるコンサートの場を創出し、市民に鑑賞機会を提供するため、「ワンコインコンサート」を実施する。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 芸術文化振興課	地域の交流拠点施設等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円(小学生以下100円)のワンコインコンサートを実施。 ・9月13日(日)イオン稲毛店文化ホール 入場者44人 ・10月24日(土)鎌取コミュニティセンター多目的ホール 入場者39人 ・12月13日(日)イオン稲毛店文化ホール 入場者64人 ・3月14日(日)蘇我CCハーモニープラザ分館ハーモニーホール入場者89人 出演:アーティストバンクちば登録アーティストほか ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため8回中止。	入場者数1200人	地域の交流拠点施設等を会場として、気軽に立ち寄り聴くことのできる500円(小学生以下100円)のワンコインコンサートを実施。 会場:各区コミュニティセンター、民間施設等(全12回) 定員:各会場100人程度 出演:アーティストバンクちば登録アーティストほか	入場者数1,200人	総事業費 733	総事業費 900	B	
4	基本施策1 (1) ①	基本施策3(1)①	鑑賞事業	市民会館ほか文化施設において、音楽、演劇等の様々な公演を定期的に実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 芸術文化振興課	【一般向け】 ①四季のプログラム1「講談! 忠臣蔵～講談で知るもう一つの忠臣蔵～」 日程:12月12日(土) 会場:市民会館大ホール 料金:3,000円(全席指定・税込) 入場者数:70人 ②四季のプログラム2「千葉市民会館 おひるま寄席」 日程:2回目 8月27日(木) 入場者数:47人 3回目 11月24日(火) 入場者数:62人 4回目 2月25日(木) 入場者数:57人 1回目 3月19日(金) 入場者数:48人 ※1回目は新型コロナウイルス拡散防止対策のため、当初の予定日より延期し実施。 会場:市民会館小ホール 料金:一般2,500円 4回セット券8,000円 共に全席自由・税込 ③文化センター連携プログラム「千天女」 日程:6月28日(日) 会場:市民会館大ホール 料金:一般2,000円 学生1,000円 新型コロナウイルス感染拡大の予防のため中止 【子ども若者向け】 ④親子向け鑑賞会「0歳からの親子コンサート おとみつくと音の旅」 日程:12月13日(日) 会場:市民会館小ホール 料金:1,500円(小学生未満1人まで同伴可) 追加券500円 定員:64人 入場者数:63人 ⑤若者向け鑑賞公演「マチノ」 日程:3月6日(土) 会場:市民会館大ホール 料金:一般3,000円 学生2,500円 定員:250人 入場者数:143人	①入場者数750人 ②入場者数720人 ③入場者数1,300人 ④入場者数150人 ⑤入場者数150人	令和2年度で終了	総事業費 2,788	総事業費 0	B		
5	基本施策1 (1) ①		アウトリーチ事業	若葉区・美浜区を中心に小学校や高齢者施設にアーティストを派遣し、事業を実施することで、文化芸術に触れる機会の少ない市民に文化芸術の素晴らしさ、楽しさを伝える。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 芸術文化振興課	①日程:2021年2月10日配信開始 視聴者636回再生 会場:ホールHP(youtube)上にて https://chiba-aw.jp/event/haishin_chindon_work-shop 内容:新型コロナウイルス等の影響により、施設等での実施を断念。代替案として、日本の伝統文化である「チンドン屋さん」の楽器演奏、口上などを紹介する収録配信による事業を実施。(美浜) ②日程:2020年12月11日 参加者24名 会場:千城台わかば小学校特別支援学級 内容:若葉区内小学校(特別支援学級)の児童とのアートワークショップを実施。千葉市芸術文化新人賞のNARAMIXを講師に迎え、毛糸とパネルを用いて宇宙を表現する作品制作に挑戦した。(若葉)	①150名 ②100名	①日程:2021年11月24日開催予定 会場:真砂第五小学校 内容:美浜区との連携事業。千葉市芸術文化新人賞アーティストによるアウトリーチ事業(美浜) ②日程:2021年11月 会場:千城小学校 内容:若葉区内小学校との連携事業。ダンスユニット「春沙羅」(コンテニラリーダンサー藤平真梨・車いすダンサーさとうあい)によるアウトリーチ事業を予定(若葉)	①参加予定数95名 ②参加予定数50名(内児童8名) 保護者参加日として開催の場合	総事業費 1,565	総事業費 2,335	B	

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
6	基本施策1 (1) ①		小・中・特別支援学校鑑賞教育推進事業	美術館において、学校団体の利用を促すとともに、子どもたちに美術鑑賞の機会を提供するため、鑑賞プログラムを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課・芸術文化振興課	名称変更鑑賞教育プログラム「みる・しる・できるびじゅつプログラム」従来の企画展示室のみを利用したプログラムから、新設の常設展示室・子どもアトリエ・ワークショップルームでの活動を組み合わせたプログラムへリニューアルする。受け入れにあたっては、借上バスによる送迎も継続して行う。 年間15校	年間30校	学校等(幼稚園・保育園を含む)からの団体来館者に対して、企画・常設展示室・子どもアトリエ・ワークショップルームでの活動を組み合わせたプログラムを実施する。これまで受け入れ対象としていた小学校4年生以上だけでなく、幼児・低学年の受け入れも目指す。受け入れにあたっては、借上バスによる送迎も継続して行う。また、希望に応じて休館日に特別鑑賞日を設定する。	年間30団体程度	総事業費 1,199	総事業費 1,080	C	新型コロナウイルス感染症防止対策として団体での移動、茶館等が大幅に制限されていたため。
7	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策2(1)③	ちば市国際ふれあいフェスティバル	外国人市民と日本人市民の交流の場を創出するとともに、国際交流・国際協力団体相互の連携を図る。また、世界の国々や異文化を肌で感じることで、国際交流・国際協力への興味・関心を高めてもらう。	その他 ちば市国際ふれあいフェスティバル運営協議会	総務局 市長公室 国際交流課	※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により会場での開催をせず、YouTubeにて2月11日よりビデオメッセージを公開 ビデオメッセージ内容 メンバー15団体の活動紹介や、フェスティバルに対する思いをメッセージとして配信した。	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:900人	開催日:1月16日(日) 会場:千葉市民会館 小ホール 内容: ①出展イベント 各団体の活動紹介、バザーなど ②ステージイベント 世界の民族楽器、民族舞踊など	事業の運営を通じ、国際交流、国際協力団体相互の連携を深める。 来場者数:900人	総事業費 11	総事業費 227	-	新型コロナウイルス感染症の影響により、会場での開催をできなかったため。
8	基本施策1 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	千葉の親子三代夏祭り	千葉市を美しくする会が、市民意識・ふるさと意識の高揚を図るために、市民総参加のもとまつりを実施する。	その他 千葉市を美しくする会	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止	-	本祭り 日時:8月22日(日) 場所:中央公園、栄町通り、千葉銀座通り、旧パルコ前、千葉中央一番街 きぼーるアトリウム、千葉神社 内容:パレード、みこし・山車の渡御、よさこい鳴子踊り、千葉おどり太鼓 他 人出:本祭り33万人(見込み)	市政100周年を迎えるため、千葉市政100周年を記念した関連企画の推進による機運醸成と祭りの全体的な盛り上げ	総事業費 484	総事業費 16,247	-	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止のため
9	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③	ふれあいコンサート	障害のある人もない人も一緒に演奏を楽しみ、音楽の力で「心のバリア」を越えて、障害の理解や共感を得る場となることを願ってコンサートを開催する。	その他 NPOちば特別支援教育	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、コンサートの開催中止。	開催中止のため、無し	未定	未定	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止のため。
10	基本施策1 (1) ①	基本施策2(1)③	障害者作品展	障害者が自らの障害を乗り越え、完成した作品を公開展示することにより、広く社会に日々の活動を理解していただき、障害者には自己表現の場とおして自信と希望を与え、自立と社会参加の促進に資することを目的に開催する。	その他 一般社団法人千葉市身体障害者連合会	保健福祉局 高齢障害部 障害者自立支援課	開催日:10月7日(水)~10月9日(金) 会場:千葉市文化センター市民サロン(令和2年度実績) 出品者数156人 出品点数186点 来館者数182人	出品者数、出品点数、来館者数の増加	令和2年度と同内容を予定。 開催予定日:10月6日(水)~10月8日(金) 会場:千葉市文化センター市民サロン	出品者数、出品点数、来館者数の増加	総事業費 398	総事業費 100	C	コロナ禍において参加自粛の傾向が見られたため。
11	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)② 基本施策4(2)①	パラスルギャラリー	千葉駅前中央公園プロムナード(千葉駅前大通り)にパラスルを並べ「アートのスペース」として、出展者のギャラリーやパフォーマンス空間として活用する。	実行委員会 パラスルギャラリー実行委員会	都市局 都市部 都心整備課	開催日:10月3日(土)・4日(日) 開設:中央公園プロムナード 内容:パラスルギャラリー 市からの補助金に依存せず、市民が主体となった運営体制の確立をめざし、開催にあたっての助言を行う。 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、出展者の安全面を考慮し開催中止とした。	来場者数:6,000人 市民主体での運営体制を試みる。	開催日:10月2日(土)・3日(日) 開設:中央公園プロムナード 内容:パラスルギャラリー 市からの補助金に依存せず、市民が主体となった運営体制の確立をめざし、開催にあたっての助言を行う。 新形新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、参加者の安全面を考慮し開催中止とした。	来場者数:6,000人 市民主体での運営体制を試みる。	総事業費 450	総事業費 450	-	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、出展者の安全面を考慮し開催中止とした。
12	基本施策1 (1) ①		動物公園文化関連イベント	動物公園において、動物に関する理解を深めるため、動物が登場する絵本の読み聞かせや音楽会を開催するなど動物に関する文化イベントを実施する。	市	都市局 公園緑地部 動物公園	開催日:毎週土・日曜日 他 会場:動物科学館 他 内容:絵本の読み聞かせ ぬり絵 クラフト作り 動物に関する上映会・講演会 ※以上、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 家族で楽しめる動物音楽会 (開催日:10月18日 入園者数:5,424人)	年間 10,000人	開催日:毎週土・日 他 会場:動物科学館 他 内容:絵本の読み聞かせ 動物に関する上映会・講演会 家族で楽しめる動物音楽会 など	年間 10,000人	総事業費 56	総事業費 80	C	主な開催場所である動物科学館が新型コロナウイルス感染症の影響が閉鎖となり、開催回数が減り、参加者の減につながった。
13	基本施策1 (1) ①	基本施策5(1)①	中央区ふるさとまつり	中央区区民ふれあい事業の一環として、お年寄りから子どもまで、幅広い年齢層が参加でき、各種団体及び町内自治会の交流や連帯意識を醸成することを目的として、区民による手づくりのまつりを開催する。	実行委員会 中央区ふるさとまつり実行委員会	中央区 地域振興課	開催日:10月18日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント、模擬店 ※雨天での開催 (平成28年度 120,000人) (平成27年度 130,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止)	来場者数の確保 115,000人 (令和元年度 110,000人) (平成30年度 115,000人) (平成29年度 18,000人) ※雨天での開催 (平成28年度 120,000人) (平成27年度 130,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止)	開催日:10月17日(日) 会場:中央公園及び周辺 内容:中央公園ステージイベント、模擬店 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	来場者数の確保 (令和3年度 中止) (令和2年度 中止) (平成30年度 115,000人) (平成29年度 18,000人) ※雨天での開催 (平成28年度 120,000人) (平成27年度 130,000人) (平成26年度 115,000人) (平成25年度 中止)	総事業費 300	総事業費 250	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
14	基本施策1 (1) ①		花見川区民まつり	区民意識の醸成・高揚や多世代間の交流を図るため、花見川区内の各種団体の代表者等により花見川区民まつり実行委員会を組織し、区民手作りのまつりを開催する。	実行委員会 花見川区民まつり実行委員会	花見川区 地域振興課	開催日:10月25日(日) 会場:花見公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー スタンブラリー、キャラクターとのふれあいを実施 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	総入場者数:52,000人	開催日:10月24日(日) 会場:花見公園他 内容:文化的イベント、スポーツイベント、子どもイベント、フリーマーケット、ロードトレイン、模擬店、展示PRコーナー、キャラクターとのふれあいを実施 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	-	総事業費 98	総事業費 5,270	C	新型コロナウイルス感染症の影響を受け中止

No.	最も特徴的な 施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
15	基本施策1 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	稲毛区民まつり	区民相互の協調と親睦、区民意識の醸成及び高揚を図り、地域の発展に寄与することを目的に、稲毛区内の各種団体による実行委員会と協力して「区民まつり」を開催する。	実行委員会 稲毛区民まつり 実行委員会 補助金	稲毛区 地域振興課	開催日時:10月18日(日)午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	来場者の確保 50,000人	開催日時:10月17日(日)午前9時10分～午後3時 会場:穴川中央公園他 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	—	総事業費 230	総事業費 4,446	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止
16	基本施策1 (1) ①		若葉区民まつり	若葉区内各種団体の代表者により組織された実行委員会を中心に、区の特性を活かしたイベント(フリーマーケット、スポーツ大会、区民音頭の発表等)を区民一体となり実施する。	実行委員会 若葉区民まつり 実行委員会 補助金	若葉区 地域振興課	開催日:11月1日(日) 会場:東京情報大学 ほか 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	来場者数 23,000人 (令和元年度 20,000人) (平成30年度 22,000人) (平成29年度 21,000人) (平成28年度 20,000人)	開催日:11月7日(日) 会場:東京情報大学 ほか 内容:文化的イベント、子供イベント、体験イベント、スポーツイベント等 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	—	総事業費 68	総事業費 4,239	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした。
17	基本施策1 (1) ①		緑区 ふるさとまつり	緑区内の各種団体の代表者で組織された実行委員会が、区民相互の協調と親睦、また、区民意識の醸成及び高揚を図ることを目的に、子どもからお年寄りまですべての人が気軽に参加できる手作りのイベントを開催する。	実行委員会 緑区ふるさとまつり 実行委員会 共催 補助金	緑区 地域振興課	開催日:11月1日(日) 会場:昭和の森(太陽の広場) 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	来場者数の確保 40,000人	開催日:11月7日(日) 会場:昭和の森(太陽の広場) 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	—	総事業費 189	総事業費 3,450	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
18	基本施策1 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	美浜区民フェスティバル	区民の区民意識の醸成を図り、区としての一体感をさらに高めるため、美浜区民フェスティバル実行委員会を組織し、幅広い年齢層の区民が参加可能な区民手作りの美浜区民フェスティバルを開催する。	実行委員会 美浜区民 フェスティバル 実行委員会 補助金	美浜区 地域振興課	開催日:令和2年10月4日(日) 会場:稲毛海浜公園 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	来場者数 60,000人	開催日:令和3年10月3日(日) 会場:稲毛海浜公園 内容:フェスティバルバンド、太鼓、神輿、踊り、ダンス、模擬店、フリーマーケット、レクリエーションスポーツ等 以上を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。	—	総事業費 0	総事業費 4,530	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を中止とした
19	基本施策1 (1) ①		ランタイム コンサート	稲毛区役所の市民ロビーを活用して、千葉市にゆかりのあるアーティストを招き、昼休み時間にコンサートを開催する。	市 主催	稲毛区 地域振興課	開催日時:令和2年12月18日(金) 開催場所:稲毛区役所1階市民ロビー 来場者数:44人	来場者の確保 1,300人(100×13回)	開催日時:年11回程度 開催場所:稲毛区役所内	来場者の確保 1,100人(100×11回)	総事業費 11	総事業費 340	C	新型コロナウイルスの影響により、クリスマスコンサートのみ開催
20	基本施策1 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策4(2)①	まちカフェライブ	緑区民で構成する実行委員会と協働で、区内の飲食店等を会場に演奏会を開催し、文化芸術を気軽に楽しんでもらいながら、地域交流・活性化を推進する。	実行委員会 まちカフェライブ 実行委員会・アート タウンおゆみ野 共催 補助金	緑区 地域振興課	開催日:10月18日(日) 会場:大多喜ガスショールームBeE ※録画映像のオンライン配信	来場者数の確保 1,000人	開催日:10月17日(日)予定 会場:鎌取コミュニティセンター ほか、緑区内の飲食店舗など ※ライブ開催に加え、録画映像のオンライン配信を併用	来場者の確保 100人	総事業費 795	総事業費 780	—	目標設定時とは開催方法が変わったため達成度を計れない
21	基本施策1 (1) ①		消防音楽隊 コンサート	コンサートを通じて市民に消防広報を行うことを目的として実施する。	市 主催	消防局 総務部 総務課	年に6回、30分～120分程度のコンサートを実施 京成千葉駅前広場 6月10日 生涯学習センター 3回、10月10日、12月23日、1月27日 企画型コンサート(実施場所未定) 2月20日 千葉市民会館 3月13日 【令和2年度実績】 生涯学習センター 2回、8月26日(87名)、12月23日(122名)	消防音楽隊と市民のふれあう機会をつくり、より多くの市民に音楽を通じたコミュニケーションで消防広報を図る。 千葉市民会館では観客数1000人、生涯学習センターでは観客数各300人、企画型コンサートでは500人の集客を目標とする。	【令和3年度実施予定】 年に6回、30～120分程度のコンサートを実施 生涯学習センター 3回、4月21日、6月23日、10月20日、12月18日 若葉文化ホール 2月19日 千葉市民会館 3月12日 千葉市民会館では観客数500人、生涯学習センターでは140人、若葉文化ホールでは143人の集客を目標とする。	総事業費 494	総事業費 457	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした日程があるため	
22	基本施策1 (1) ①		こころの劇場	市内のホールにて、小学生を対象にミュージカルの鑑賞会を実施する。	その他 劇団四季 共催	教育委員会 事務局 学校教育部 教育指導課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止	来場者:5,600人	団体の都合で開催中止	—	総事業費 0	総事業費 0	—	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止のため
23	基本施策1 (1) ①		舞台芸術鑑賞事業	優れた舞台芸術を低料金で鑑賞できる公演の開催を通じて、多くの市民へ文化芸術に触れる機会を提供し、文化振興の裾野の拡大を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	—	—	「フォーシーズン公演」 日程:9月～3月(3回程度実施) 会場:市民会館大ホール 料金:一般2,500円	—	総事業費 0	総事業費 0	—	R3新規事業
24	基本施策1 (1) ②	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)②	メディア芸術 振興事業	個性豊かな新しい千葉文化の創造を図るため、将来の文化を担う子どもや若者を主な対象とし、映像メディアを中心としたメディア芸術に関する人材育成、普及啓発などの事業を実施する。	実行委員会 千葉市メディア芸術振興事業実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化スポーツ部 文化振興課	千の葉の芸術祭として事業実施予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止。	—	千の葉の芸術祭として事業実施	—	総事業費 0	総事業費 0	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止のため。

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
25	基本施策1 (1) ②	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)②	『初音ミク「マジカルミライ」』コラボレーション(メディア芸術振興事業)	東京メトロポリタンテレビジョン株式会社、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社が主催の「初音ミク」の創作文化を体感できる、ライブと企画展を併催したイベント『初音ミク「マジカルミライ」』(千葉市後援)の開催にあわせ、ポップカルチャーを振興する取組みの一環として未来のクリエイター育成を目的にコラボレーションを実施。	市 後援 委託料	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	①ホームページトップページの市章を「初音ミク」デザインに変更(12月18日9時~21時のみ) ・市HPトップページ アクセス数 令和2年度:7,688件/令和元年度:3,473件/平成30年度:6,370件/平成29年度:76,019件 ・「千葉市は初音ミクを応援しています!」ページ アクセス数 令和2年度:586件/令和元年度:1,757件/平成30年度:3,196件/平成29年度:29,804件 ②千葉都市モノレール(アーバンフライヤー1車輛)のヘッドマークを「マジカルミライ 2020」仕様へ変更 ③千葉市ブース内設置の初音ミクパネルを撮影してくれた方に市章ロゴデザインの缶バッジを配布。配布個数:約6,000個(3日間合計) ④市内在学の高校生を対象に、マジカルミライのビジュアルを担当したイラストレータを講師として、初音ミクの描き方のポイントを教える講座を開催予定 →新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止。	【「マジカルミライ2020」】 →グッズ配布3日間合計6,000個。 【初音ミクの描き方のポイント を教える講座】 →参加者30名。	①ホームページトップページの市章を「初音ミク」デザインに変更(日程未定) ②千葉都市モノレール(アーバンフライヤー1車輛)のヘッドマークを「マジカルミライ 2021」仕様へ変更 ③千葉市ブース内設置の初音ミクパネルを撮影してくれた方に市章ロゴデザインの缶バッジを配布(3日間合計6,000個予定)。 ④市内在学の高校生を対象に、マジカルミライのビジュアルを担当したイラストレータを講師として、初音ミクの描き方のポイントを教える講座を開催。	【「マジカルミライ2020」】 →グッズ配布3日間合計6,000個。 【初音ミクの描き方のポイント を教える講座】 →参加者30名。	総事業費 423	総事業費 800	B	
26	基本施策1 (1) ②	基本施策1(2)① 基本施策2(1)① 基本施策3(1)②	PLAY THE WHEELS (メディア芸術振興事業)	若者に関心の高いメディア芸術の振興を図るため、本市の様々な地域資源の魅力をメディア芸術の力で発信するとともに、主に若者を対象とした体験イベント等を実施することで将来の千葉文化を担う人材育成、メディア芸術に関する普及啓発を目的として、スポーツ用の車椅子に、スピーカーやLEDをつなげた特別な「クルマイス」を使って音や光の変化を楽しむ体験型メディアアート。	実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	主催者である千葉県が開催しないため、未実施。	-	主催者である千葉県が開催しないため、未実施。	-	総事業費 0	総事業費 0	-	未実施のため

(2)参加・体験型活動の推進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
1	基本施策1 (2) ①		子ども創造体験プログラム(導入編)	文化芸術に触れる機会として、園児から小学生を対象に、感性や創造性を育むための参加・体験型ワークショップを実施する。	指定管理者 共催 補助金	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	①こどもミュージックブロード(園児対象) ・9月15日(火) 青い鳥第二幼稚園 参加者60人 ・10月16日(金) やまびこ幼稚園 参加者48人 ・10月20日(火) はまの幼稚園 参加者60人 ・10月21日(水) 仁戸名幼稚園 参加者190人 ・11月 5日(木) 弥生幼稚園 参加者160人 ・11月 10日(火) 山百合幼稚園 参加者61人 ・11月 12日(木) 松ヶ丘幼稚園 参加者194人 ・12月 15日(火) 弁天こども園 参加者96人 ※新型コロナウイルス感染拡大の予防により6園中止。 ②こども創造体験教室(小学生対象) ・10月11日(日) 蘇我CCハーモニープラザ分館創作室 午前・低学年:参加者9組(18人) 午後・高学年:参加者8組(16人) ・10月11日(日) 蘇我CCハーモニープラザ分館創作室 午前・低学年:参加者9組(18人) 午後・高学年:参加者8組(16人)	①参加者数1,400人 ②参加者数80人(40組)	こどもミュージックブロード(園児対象) 日程:6月~12月 全12回予定	参加者数1,200人	総事業費 914	総事業費 975	B	
2	基本施策1 (2) ①		はじめての劇場体験ツアー	文化センターにおいて、子どもたちの劇場への興味を喚起するため、普段は入ることの出来ないホール施設を探索する親子及び子ども向けツアーを実施することでホールを知るきっかけを創出する。	指定管理者 指定管理料	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	謎解き形式等のゲーム感覚を盛り込みながら施設内をめぐり、親子及び子ども対象の参加型イベントとして予定。 日程:12月20日(土)(1回実施) 会場:千葉市文化センター アートホール 参加費:1人1,000円 新型コロナウイルス感染拡大の予防のため中止	参加者数40人(20組)	令和2年度で終了		総事業費 475	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止のため
3	基本施策1 (2) ①	基本施策2(1)①③	舞台芸術体験事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、市民参加者を対象に、次代の文化芸術を担う人材の発掘・育成を目的とした舞台芸術ワークショップを実施し、その成果を披露するための公演を実施する。	指定管理者 指定管理料	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	①日程:10月10日~2月29日 参加者107名、視聴数5,308再生 会場:ホールHP(youtube)上 https://chiba-aw.jp/event/kokoronohikousenn 内容:コロナ禍における新たな事業の形として、『リモート合唱「心の飛行船」』を制作。市民が歌唱風景を録画した動画を募集、編集し、一つの動画作品とする。メインポータルに千葉市のイメージソングを歌唱した斉藤由貴さんに再度歌唱いただき、100名を超える市民が参加。 youtubeにて動画配信。(美浜) ②日程:4月~3月(毎月4回) 参加者36人、ワークショップ:毎月4回 会場:若葉文化ホール諸施設 内容:チアリーディングサークル「わかばティベアーズ」。通年で行うチアリーディングサークル。ホール主催事業への出演など。 4月~5月は緊急事態宣言により中止(若葉)	①参加者数:20人程度 ワークショップ:10回程度 成果披露公演:200人程度 ②参加者数:38人 ワークショップ:毎月4回	①日程:2021年7月~8月 会場:美浜文化ホール諸室 内容:小学校4年生~中学2年生を対象とした演劇ワークショップを実施。東京を中心に活動する劇団原座のプロの役者から演技を通じて「コミュニケーション」や体を使って「伝える力」などをテーマに演技の楽しさを学ぶワークショップを実施(美浜) ②日程:2021年4月~2022年3月(毎月4回) 会場:若葉文化ホール諸施設 内容:チアリーディングサークル「わかばティベアーズ」。通年で行うチアリーディングサークル。ホール主催事業への出演など。 (若葉)	①参加予定者20名 ワークショップ:8日間を予定 ②参加予定者36人 ワークショップ:毎月4回	総事業費 8,960	総事業費 6,964	A	新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、リモート参加という形で新たな芸術表現を模索。市制100周年に相応しい作品が完成した。(美浜) 4~5月は緊急事態宣言により活動中止となったが、その後は安定した事業を遂行(若葉)
4	基本施策1 (2) ①	基本施策5(2)②	こどもまつり	若葉・美浜の文化ホールにおいて、普段、文化芸術鑑賞の機会が少ない子どもたちと保護者に文化芸術と触れ合う機会やホールを知るきっかけを創出する。	指定管理者 指定管理料	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	①日程:8月18日(火) 参加者266名 会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 内容:新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、不特定多数の来場者が滞留する「美浜カブトムシの森」をはじめとする例年のこどもまつりを中止、指定席で楽しめる鑑賞型事業に変更し実施。マジシャンコンビ「キャラメルマシーン」のスーパーサイエンスマジックショーを開催。(美浜) ②日程:1月16日(土) 視聴数559再生 会場:ホールHP(youtube)上 https://chiba-aw.jp/event/2021p0p0 内容:新型コロナウイルス感染拡大を受け、有観客公演を中止、公演予定日であった1月16日に、ホールを使用し、無観客にてショーを収録、後日配信を行った。(若葉)	①900名程度 ②400名程度	①日程:2021年7月28日(水) 会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 内容:新型コロナウイルス感染拡大防止の観点により、不特定多数の来場者が滞留する「美浜カブトムシの森」をはじめとする例年のこどもまつりを中止、鑑賞系事業を実施予定。(美浜) ②日程:2021年7月3日(土) 会場:若葉文化ホール 内容:映画の題材にもなった日本初の男子チアグループ「ショッカーズ」を招いての、オリパラ年度に相応しいチアリーダーズパフォーマンス発表会を実施。わかばティベアーズも参加(若葉)	①参加予定者400名 ②参加予定者200名	総事業費 6,087	総事業費 3,774	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
5	基本施策1 (2) ①	基本施策3(1)②	こども支援事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、幼少期から文化芸術に触れることで、文化芸術が身近に感じられるよう、子どもたちやその保護者を対象に、気軽に参加できる芸術公演・ワークショップ等を実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	①日程:9月20日(日) 参加者166名 会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 内容:千葉市芸術文化新人賞の山岸努さん、大塚百合菜さん、高橋梓さん出演。毎年恒例の親子向けコンサートとして長年愛されている絵本「100万回生きたネコ」をオリジナル楽曲、朗読、プロジェクト上映で披露。第一部では来場された子供たちにクラシック音楽の魅力伝える「楽器紹介コーナー」「ベートーヴェン生誕250周年特別メドレー」「ドラえもん運転50周年記念テーマソングメドレー」などを披露。(美浜) ②日程:1月17日(日) 視聴者789再生 会場:ホールHP (youtube)上 https://chiba-aw.jp/event/2021bentenya 内容:名古屋のチンドンペンてんやによる「ちんどんライブ」を実施予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、有観客公演を中止、出演者が愛知県在住のため、来館を控え、公演予定日であった1月17日に名古屋市内にてオンライン配信用の収録を実施。(若葉)	①参加予定:600名程度 ②参加予定:500名程度	①日程:2021年10月21日(日) 会場:千葉市美浜文化ホールメインホール 内容:千葉市芸術文化新人賞の山岸努さん、大塚百合菜さん、高橋梓さん出演。毎年恒例の親子向けコンサートとして映画・舞台作品ともなった絵本「あらしのよるに」を題材としたコンサートを実施。(美浜) ②日程:2022年1月29日(土)バルーン・30日(日)ちんどん 会場:若葉文化ホール 内容:昨年収録配信となった名古屋のチンドンペンてんやによる「ちんどんライブ」、バルーンアーティストp0p0 balloonによる「バルーンショー“ポポバルの森の王子様”」を開催。(若葉)	①参加予定者240名 ②参加予定者各日150名	総事業費 4,838	総事業費 525	B	
6	基本施策1 (2) ①		いきがづくり事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、高齢者が元気になる、生きがいがつくりやコミュニティ形成へとつながるよう、参加・鑑賞系事業を中心に実施する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	1. 日程:①5/27(中止)、②8/19、③10/14、④1/27 参加者:①中止、②76名、③76名、④76名 計228名 会場:千葉市美浜文化ホール音楽ホール 内容:「美浜名曲コンサート」年4回開催。声楽、クラシックギター、ピアノ、ヴァイオリンそれぞれの魅力を伝えるコンサート 千葉市芸術文化新人賞の大塚百合菜さん、尾崎未空さん、岡本拓也さん他が出演。5月は緊急事態宣言による休館のため事業中止。その他は50%入場制限にて実施。(美浜) 2. 日程:12月21日(火) 視聴者:15,158再生 会場:ホールHP上 (youtube)上 https://chiba-aw.jp/event/o-en2020 内容:日本有数の応援部である早稲田大学応援部を迎え、人々に元気のエールを送るイベントとして企画。当初、同校の応援歌「紺碧の空」がNHK『エール』で取り上げられた盛り上がりを受け、オリンピック開催前に開催を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、数度の延期を行い、最終的に有観客での開催を諦め、ホール初の配信ライブとして実施。(若葉)	①参加予定:520名程度 ※4公演 ②参加予定:400名程度	①日程:1月、3月 会場:千葉市美浜文化ホール音楽ホール 内容:「美浜名曲コンサート」と題して、千葉市芸術文化新人賞によるクラシック公演を実施(美浜) ②日程:2021年9月4日(土) 会場:若葉文化ホール 内容:若葉文化ホール会館30周年を記念して著名アーティスト堀内孝雄コンサートを実施。(若葉) ③日程:2022年1月 会場:若葉文化ホール 内容:米国出身、外山在住の影絵アーティストと和楽器によるコンサートを実施。(若葉)	①-1 120名 ①-2 120名 参加予定者 計240名 ②参加予定者450名 ③参加予定者250名	総事業費 6,037	総事業費 8,066	A	第一回目の緊急事態宣言により第一回目の公演は中止となったが、他公演は設定収容数まで先売となった(美浜) 新型コロナウイルスの影響により収録配信となったが、多くの方々にお楽しみいただき1万再生を大きく超える反響をいただいた。(若葉)
7	基本施策1 (2) ①		美術館講座 (市民美術講座)	美術館のコレクション等についての理解を深めるため、学芸員が中心となって、収集された美術品と美術史などとの関係を説明する講座を開催する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	千葉市美術館のコレクションや展示の内容を分かりやすく解説する講座を開催する。 1回開催	年間7回程度	千葉市美術館のコレクションや展示の内容を分かりやすく解説する講座を開催する。	年間10回程度	総事業費 0	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染症防止対策として、屋内での多数が集まるイベントは原則中止であったため。
8	基本施策1 (2) ①	基本施策2(3)②	ギャラリートーク	美術館の展覧会への理解を深めるため、学芸員や美術館のボランティアが、展覧会の会場で、展覧会の内容や展示作品に関する解説を行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	学芸員又はボランティアが展覧会の見所を分かり易く解説しながら、来館者とともに展示室で作品を巡る。 1回開催	年間40回程度	学芸員又はボランティアが展覧会の見所を分かり易く解説しながら、来館者とともに展示室で作品を巡る。	年間60回程度	総事業費 0	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染症防止対策として、屋内での多数が集まるイベントは原則中止であったため。
9	基本施策1 (2) ①		市民ギャラリー・いなげ なげ講習会 (ワークショップ)	市民ギャラリー・いなげにおいて、地域住民のニーズに応じた各種講座(スケッチ会、親子や家族で参加できる美術講座、専門家を講師に招いた写真や木工講座など)を実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	【春のスケッチ会】中止 開催日:4月25日(土) 【山口マオ版画ワークショップ】中止 開催日:6月7日(日) 【夏休み子ども美術講座】中止 開催日:7月25日(土)、26日(日) 【白井綾オンライン写真講座】 開催日:8月22日(土)~9月29日(火) 参加人数:13人 【秋休み子ども美術講座】 開催日:10月24日(土)、25日(日) 参加人数:18人 【秋のスケッチ会】 開催日:10月31日(土) 参加人数:18人 【佐藤信太郎写真講座「夜景を撮る」】中止 開催日:11月予定 【色であそぼう〇〇どうぶつ】 開催日:12月5日(土) 参加人数:10人	参加人数 150人	【春のスケッチ会】 開催日:4月24日(土) 参加見込人数:15人 【夏休み子ども美術講座】 開催日:8月8日(日)、9日(月祝) 参加見込人数:16人 【白井綾写真講座】 開催日:9月25日(土) 参加見込人数:8人 【秋休み子ども美術講座】 開催日:10月9日(土)、10日(日) 参加見込人数:16人 【秋のスケッチ会】 開催日:10月頃 参加見込人数:15人 【佐藤信太郎写真講座「夜景を撮る」】 開催日:11月予定 参加見込人数:15人 【色であそぼう〇〇どうぶつ】 開催日:12月11日(土)、12日(日) 参加見込人数:16人	参加人数 101人	総事業費 161	総事業費 816	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止により4つのイベントが中止の為
10	基本施策1 (2) ①		和装マナー親子教室	市民ギャラリー・いなげにおいて、和装・茶道・華道などを通して日本の伝統文化を学ぶ親子教室を開催する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	中止 該当なし(和装マナー親子教室主催団体がサークル活動として独立、ギャラリー・いなげは地域人材育成事業の一環で、同サークルの受講者募集などをサポートする。)	参加人数 20人	該当なし(和装マナー親子教室主催団体がサークル活動として独立、ギャラリー・いなげは地域人材育成事業の一環で、同サークルの受講者募集などをサポートする。)	参加人数 12人	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止の為
11	基本施策1 (2) ①	基本施策2(1)③	男女共同参画センターまつり	千葉市男女共同参画週間の期間中に、男女共同参画に向けた活動をしている市民団体等及び一般の方々などの交流と活動発表の場として、参加・体験型のイベントを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団ほか	市民局 生活文化課 7-3部 男女共同参画課	開催日:12月7日(月)~13日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:千葉市男女共同参画センターまつり (男女共同参画センターちば男女みらいフォーラム及び市民企画講座) 来場者数:延べ1,225人 主催:千葉市男女共同参画センター(千葉市共催)	来場者数2,000人以上	開催予定日:令和3年12月6日(月)~12日(日) 会場:千葉市男女共同参画センター 内容:千葉市男女共同参画センターまつり (男女共同参画センターちば男女みらいフォーラム及び市民企画講座) 来場者数:延べ1,200人(見込み) 主催:千葉市男女共同参画センター(千葉市共催)	来場者数1,200人以上	総事業費 800	総事業費 1,000	C	新型コロナウイルスの影響による来場者減少の為

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
12	基本施策1 (2) ①		千葉市子ども交流館 文化関連イベント	子どもの健全な育成と交流を図るための拠点施設として、様々な講座やイベントを開催している子ども交流館において、文化芸術に関する講座等を実施する。	指定管理者 千葉ミライ子どもプロジェクト事業体 指定管理料	こども未来局 こども未来部 こども企画課	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したりサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供した。(37回) 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催した。(12月20日) 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンをを行った。(21回) 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。(新型コロナの影響で中止) 対象:小中高生 【きぼーる・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験した。(7月19日) 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族と一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験した。(11月23日) 対象:一般	【なかよし工房・オープン工房】 開催頻度:月4回 【グリーンミュージックフェスティバル】 開催頻度:年2回(7月・12月) 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 開催頻度:各月2回 【キッズ・アトリエ】 開催頻度:年2回 【きぼーる・子どもミュージアム】 開催頻度:随時 【子育てふれ愛フェスタ】 開催頻度:年1回	【なかよし工房・オープン工房】 内容:不用品を利用したりサイクル工作や造形レッスンなど、年齢に合わせたプログラムを提供する。 対象:小学生・未就学児と保護者 【グリーンミュージックフェスティバル】 内容:交流館の音楽スタジオを利用する中高生が主体となり、自主コンサートを開催する。 対象:中高生主体 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 内容:プロの専門講師による各種レッスンをを行う。 対象:小中高生 【キッズ・アトリエ】 内容:地域に貢献するアーティストたちを講師に迎え、オリジナル性のある絵画・造形・デザインなど、子どもの個性を活かしたモノづくりを体験する。 対象:小中高生 【きぼーる・子どもミュージアム】 内容:「つくる・あそぶ・つながる未来」をテーマとし、文化・芸術関係を含む様々な分野のファシリテーターが提案する遊びや学びのワークショップを体験する。 対象:一般 【子育てふれ愛フェスタ】 内容:親子のふれあいをテーマに、家族と一緒に参加できるワークショップや、演劇や音楽を主体にした参加型舞台芸術を体験する。 対象:一般	【なかよし工房・オープン工房】 開催頻度:月4回 【グリーンミュージックフェスティバル】 開催頻度:年2回(7月・12月) 【ヴォーカル・ギター・ドラムの各レッスン】 開催頻度:各月2回 【キッズ・アトリエ】 開催頻度:年2回 【きぼーる・子どもミュージアム】 開催頻度:随時 【子育てふれ愛フェスタ】 開催頻度:年1回	総事業費 657	総事業費 1,712	B	
13	基本施策1 (2) ①		舞台芸術体験事業	身近な場所で舞台芸術を体験できる機会の提供に取り組み、文化芸術活動へのきっかけ作りや感性・創造性を育み文化芸術性の向上に取り組む。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	—	—	①キッズフェスタ 子どもに舞台芸術の魅力を感じてもらえるよう、多彩なプログラムで実施する。 日程:8月 会場:千葉市文化センター アートホール、市民サロン、スタジオ I 料金:500円~2,000円 ②舞台芸術いきいき講座 コンサート等の実演だけでなく、楽曲、楽器など解説を交えた講座として開催する。 日程:6月 会場:千葉市文化センタースタジオ I 定員:60人 受講料:1,000円	①入場者数350人 ②参加者数60人	総事業費 0	総事業費 1,250	-	R3新規事業
14	基本施策1 (2) ②		中学生の職場体験学習	美術館において、中学生を対象に、職場体験学習の一環として、美術館の仕事について理解してもらい、興味を喚起するため、館内施設の見学や作業体験を実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	美術館を職場体験の場として希望する中学生に対応。将来の美術館サポーターを育てる気持ちで、美術館の仕事の一部を体験させる。 開催中止	各学校からの希望を踏まえ、指定する期間 20校 40人程度	美術館を職場体験の場として希望する中学生に対応する。将来の美術館サポーターを育てる観点から、美術館の仕事の一部について体験学習を行う。	各学校からの希望を踏まえ、指定する期間 20校 40人程度	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナ感染症拡大防止対策のため、開催を中止した
15	基本施策1 (2) ②		高校生美術館体験プログラム	美術館において、高校生を対象に、作品鑑賞を充実させるとともに、美術館とその仕事についての理解を深めるプログラムを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	名称変更:中・高校生向けプログラム 美術館とその仕事についての理解を深め、美術館を積極的・主体的に活用し支える人材を育成する。 開催中止	年1回程度	美術館とその仕事についての理解を深め、美術館を積極的・主体的に活用し支える人材を育成する。	年1回程度	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナ感染症拡大防止対策のため、開催を中止した
16	基本施策1 (2) ②		未来への夢を育む 音楽芸術体験教室	伝統音楽や声楽、器楽合奏の鑑賞および体験活動を通して音楽文化への理解を深め、我が国や諸外国の芸術文化へのグローバルな視野を広げるとともに、子どもたちの情操を育てる。	市 千葉市邦楽邦舞協会他 主催	教育委員会 事務局 学校教育部 教育指導課	新型コロナウイルスの影響により、6校中止。 オーケストラ:6校 邦楽:9校 能楽:2校 声楽:2校実施。 9~12月に学校ごとに実施 中学生等3434人参加	中学生9,200名参加予定	オーケストラ:6校 邦楽:10校 能楽:4校 声楽:6校実施予定。 9~2月に学校ごとに実施予定。	中学生4600人予定	総事業費 6,392	総事業費 7,499	B	
17	基本施策1 (2) ②		明るい選挙啓発 作品の募集	ポスター・標語・書き初めの選挙啓発作品を募集して、入賞作品を展示することにより、明るい選挙と投票率の向上を呼びかける。	市 明るい選挙推進協議会 共催	選挙管理委員会 事務局	募集期間:5月~9月(ポスター・標語) 11月~1月(書き初め) 展示場所:各区役所等 8か所 展示期間:1か所あたり5日程度(合計53日)	展示場所:8か所 展示期間合計:50日	募集期間:5月頃~9月頃(ポスター・標語) 11月頃~1月頃(書き初め) 展示場所:各区役所等 展示期間:1か所あたり5日程度 ※新型コロナウイルスの影響により、変動する場合があります。	展示場所:8か所 展示期間合計:50日	総事業費 152	総事業費 231	B	

基本施策2 文化を創造する人材を「育てる」

(1)文化芸術活動を楽しむ市民への支援

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考	
1	基本施策2 (1) ①		こども創造体験プログラム	文化センターにおいて、子どもたちの豊かな創造力を養うため、小学生を対象に、子どもたちが力をあわせて創造的なモノ作りを行うワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	マジックショーと参加体験型の科学実験を融合させた教室を小学校低学年、高学年の2コースで実施予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の予防のため参加者の体験は行なわなかった。 日程:8月20日(木) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 対象:千葉市在住・在学の小学生 定員:各コース25人 参加費:2,000円 参加者数:午前コース21人、午後コース24人 計45人	参加者数80人		令和2年度で終了	総事業費 240	総事業費 0	B		
2	基本施策2 (1) ①	基本施策1(2)① 基本施策5(1)②	オーディション「ROAD TO JAPAN JAM」 ※R2年度事業名称変更(旧:GO TO JAPAN JAM)	千葉市の音楽文化の振興を図ることを目的に、ロックフェス「JAPAN JAM」に、千葉市に在住、在学又は在勤の若者が出演できる場を設けることとし、そこに出演できるバンドを選出するためのオーディションを実施。	市 株式会社バイエフエム	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	千葉市の音楽文化の振興を図ることを目的として、ロックフェス「JAPAN JAM 2021」に、千葉市に在住、在学又は在勤の若者が出演できる場を設けることとし、そこに出演できるバンドを選出するためのオーディションを実施。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場審査を中止し、動画審査を実施した。 応募期間:令和2年12月5日(土)~令和3年1月31日(日) 応募数:35件	音源審査可能応募数40件		千葉市の音楽文化の振興を図ることを目的として、ロックフェス「JAPAN JAM 2022」に、千葉市に在住、在学又は在勤の若者が出演できる場を設けることとし、そこに出演できるバンドを選出するためのオーディションを実施。	音源審査可能応募数40件	総事業費 275	総事業費 550	B	
3	基本施策2 (1) ②	基本施策2(1)③ 基本施策3(1)② 基本施策3(2)②	ちば・まちなかステージ	市内で活動する若手のアマチュアミュージシャンやストリートパフォーマンスを発掘・支援するため、中心市街地などの市民で賑わう「まちなか」を会場として発表の機会を提供する。	その他 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	アマチュアバンドやストリートミュージシャン等を募集し出演する「ちば・まちなかステージ@Internet(動画配信)」を実施。 ・8月9日(日)文化センター6Fスタジオ1 参加者7組 ・8月30日(日)文化センター6Fスタジオ1 参加者3組 ・10月31日(日)文化センター6Fスタジオ1 参加者4組 ・2月27日(日)文化センター6Fスタジオ1 参加者1組 出演団体数15組(閲覧数2745件)	出演団体数30組		令和2年度で終了	総事業費 636	総事業費 0	B		
4	基本施策2 (1) ②		ユースカルチャー支援事業	文化センターにおいて、若者の文化芸術活動を支援するため、高校生等を対象としたワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	ヘアメイクや衣裳をテーマに、第一線で活躍するクリエイターを講師に招いて、実践的なワークショップを実施した。 日程:9月20日(日)・21日(月・祝)・22日(火・祝)・27日・10月3日(土)・4日(日)(全6回) 会場:千葉市文化センター セミナー室(2回目以降はオンライン) 対象:高校・大学・専門学校生徒 定員:20人 受講料:1,500円 参加者数:19人	受講者数20人		令和2年度で終了	総事業費 2,001	総事業費 0	B		
5	基本施策2 (1) ②		舞台芸術創造ワークショップ	文化センターにおいて、若者の文化芸術活動を支援するため、ユースカルチャーをテーマに小学生から高校生までを対象とした舞台芸術のワークショップを実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	経験を問わず、小中高生を対象にHIOHOPダンスのワークショップを年代別に分けた2コースで実施した。 ※発表を舞台芸術創造ワークショップ公演として千葉市文化センターで実施した。 日程:9月13日(日)・20日(日)・21日(月・祝)・22日(火・祝)・27日(日)(全5回) 会場:千葉市文化センター 第2リハーサル室 定員:各コース5人 受講料:10,000円 参加者数:小学生コース5人、中学~高校生コース5人 計10人	受講者数60人		令和2年度で終了	総事業費 552	総事業費 1,036	B		
6	基本施策2 (1) ②		創作市民ミュージカル	文化センターにおいて、市民主体の活動を促進するため、市民有志によって結成された実行委員会が主体となって行う創作市民ミュージカルを支援する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	千葉を題材にした原作の応募13作品の中から選ばれた作品を元に制作された脚本によりワークショップを実施する。 ※文化センター連携公演として市民会館で6月に発表公演を実施する。 日程:4月4日(土)~6月27日(土)(全18回) 会場:千葉市文化センター スタジオ I ほか 定員:70人 受講料:20,000円 新型コロナウイルス感染拡大の防止のため休止した	参加者数70人		令和2年度で終了	総事業費 2,095	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染拡大の防止による休止のため	
7	基本施策2 (1) ③	基本施策3(2)①	若葉芸能フェスティバル	若葉文化ホールにおいて、隣接する千城台コミュニティセンターで日頃よりサークル活動を行っている市民などに、発表の機会を提供する。	指定管理者 ちばアートウィンド運営企業体	市民局 生活文化課-7部 文化振興課	会場:日程:10月18日(日) 千葉市若葉文化ホール 出演:千城台コミュニティセンター利用サークル・団体ほか 内容:新型コロナウイルスの影響により千城台コミュニティまつりが分散開催となったため、例年同日開催してきたが、単独公演として「第10回若葉芸能フェスティバル」第30回千城台コミュニティまつり合同特別企画「ハワイアンフラフェスティバル」として開催。 参加団体:3団体 参加数:126名	参加予定団体:15団体 参加予定数:2500名程度		日程:10月16日(土)、23日(土) 会場:千葉市若葉文化ホール 出演:千城台コミュニティセンター利用サークル・団体ほか 内容:千城台コミュニティセンター利用サークル、ならびに近隣施設等で日々活動している芸術団体等による市民発表会を実施。	参加予定団体:10団体 参加予定者:400名	総事業費 1,481	総事業費 1,270	B	
8	基本施策2 (1) ③		文化芸術創造事業	子ども・若者を中心とした世代が文化活動に楽しみ、創造できる機会の提供に取り組み、次代を担う子ども・若者の育成や新たな文化芸術活動の創出を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課-7部 文化振興課		—		①舞台芸術創造ワークショップ 小学生~高校生を対象にHIOHOPダンスのワークショップを実施する。 日程:7月29日、8月5日、9日(3回程度実施) 会場:千葉市文化センター 第2リハーサル室 ほか 定員:20人 受講料:3,000円 ②若者文化創造プログラム 高校生~大学生を対象に若者にとって身近なテーマで講座を実施する。 日程:10月9日 会場:千葉市文化センター会議室 定員:40人 受講料:無料	①参加者数20人 ②参加者数40人	総事業費 0	総事業費 1,364	—	R3新規事業

(2) 芸術家の発掘と育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
1	基本施策2 (2) ①		芸術文化新人賞	千葉市にゆかりのある将来の活躍が期待される新進気鋭の芸術家を表彰する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施 推薦件数:39件	推薦件数の回復 目標25件 (平成30年25件、令和元年12件)	・受賞候補者の推薦を募集(6月1日～8月31日) ・選考委員会を2回開催 ・受賞者を発表 ・授賞式を実施	推薦件数40件 (令和元年12件、令和2年39件)	総事業費 1,430	総事業費 1,430	A	目標を大きく上回る推薦件数であった。
2	基本施策2 (2) ②	基本施策1(2)① 基本施策3(1)② 基本施策5(2)①	新人賞サポートプログラム	芸術文化新人賞(新人賞・奨励賞)受賞者によるコンサートや展示会等を開催し、活躍の場や飛躍の契機となる機会を提供する。	その他 共催 補助金	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市芸術文化新人賞を多くの市民に紹介するための展示会を実施。 ・12月4日(金)～6日(日) 文化センター5F市民サロン 入場者49人 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため受賞者2名(2回)中止。	延べ来場者数500人	千葉市芸術文化新人賞及び奨励賞受賞者を多くの市民に紹介するためコンサートや展示会等を実施する。 ・日程 8月～3月(全4回) ・会場 文化センター 5F市民サロンほか	延べ来場者数400人	総事業費 278	総事業費 913	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、一部開催を中止した
3	基本施策2 (2) ②	基本施策5(2)①	芸術文化新人賞受賞者による展覧会	ギャラリー・いなげにおいて、美術分野の芸術文化新人賞(新人賞・奨励賞)受賞者による展覧会を開催し、受賞者に発表の場を提供することで活躍の機会の創出を図る。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市教育振興財団 市民局 生活文化課 文化振興課	令和2年度は該当する作家の出品はなし。	—	令和3年度は該当する作家の出品はなし。	—	総事業費 0	総事業費 0	—	該当なしの為

(3) 文化芸術活動を支える人材の育成

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
1	基本施策2 (3) ①		音楽ファンリテータ養成講座	文化センターにおいて、アーティスト等を対象に、地域や学校などで音楽のワークショップをできるような実践的なスキルを学ぶ講座を実施する。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 文化振興課	千葉市にゆかりのある音楽系アーティスト等を対象に、実践的なファンリテーション講座を実施した。 前年度までの養成講座参加者へのフォローアップ講座を市民会館親子向け鑑賞公演と連携し開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため体験講座に変更した。また、市民会館親子向け鑑賞公演との連携では本番公演の見学をした。 日程:11月14日(土) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 定員:15人 受講料:無料 参加者数:12人	受講者数20人	令和2年度で終了	—	総事業費 95	総事業費 0	B	—
2	基本施策2 (3) ①		舞台セミナー	文化センターにおいて、音響・照明など舞台芸術の運営に必要な人材を育成するセミナーを開催する。また、ホールに限らず野外公演等でも活躍できるようにフォローアップを行う。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 文化振興課	舞台芸術を支える技術者として活躍できる人材を育成する。バックステージ見学や実技講習を学ぶ舞台技術を習得する講座を提供する。 日程:1月30日・31日、2月6日・7日 会場:千葉市文化センター アートホール 受講料:一般2,000円、高校生以下1,000円 新型コロナウイルス感染拡大の予防のため中止	受講者数30人	令和2年度で終了	—	総事業費 557	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染拡大防止により中止の為
3	基本施策2 (3) ①		アートマネジメント講座	文化センターにおいて、アートプロジェクトや公演などを企画・運営する担い手となるアートマネージャーを育成する講座を実施する。	指定管理者 指定管理料	(公財)千葉市文化振興財団 市民局 生活文化課 文化振興課	芸術文化に精通する講師を招き、市民を対象にアートマネジメント講座を開催した。 地域の文化活動に携わる市民を対象とし、参加者が本講座で得た知識で各々の活動の向上に繋げられるよう実施した。 日程:2月25日(木) 会場:千葉市文化センター セミナー室 定員:30人 受講料:無料 受講者数:17人	受講者数20人	令和2年度で終了	—	総事業費 162	総事業費 0	B	—
4	基本施策2 (3) ①		市民文化育成事業	若葉・美浜の文化ホールにおいて、千葉市の文化芸術活動を支える人材を育成するため、必要な知識やノウハウの講座を実施する。また、千葉市の文化や魅力を発見し、効果的な発信につながる講座を実施する。	指定管理者 指定管理料	ちばアートウィンド運営企業体 市民局 生活文化課 文化振興課	①日程:2020年11月28日 参加者:42名 会場:千葉市美浜文化ホール応接室 内容:コロナ禍における新たな事業の形を模索し、リモートによるバーチャルアートワークショップを実施。親子向けにZoomを用いて、美浜文化ホールより配信を実施。人気アニメ映画にちなんだバルーンを用いた刀制作、その刀を用いて楽しめる的あてゲームの的(植物、動物、☆♡型)の制作など。(美浜) ②日程:12月7日 参加者:10名 会場:北貝塚小学校特別支援学級 参加児童9名(欠席1名)、担任2名が参加 内容:若葉区内小学校の児童とのアートワークショップを実施。千葉市芸術文化新人賞受賞アーティストNARAMIXを講師に迎え、毛糸とハレバネという身近な素材で作品を製作。(若葉)	①参加予定人数:20名 ②参加予定人数:20名	①日程:2021年9月15日 会場:千葉市美浜文化ホール音楽ホール 内容:クラシック音楽を通して文化芸術の素晴らしさを伝えるレクチャー&コンサートを実施。日本が世界に誇るクラシック作曲家、武満徹の没後25年を迎える今年、実娘の武満美紀さんをゲストに迎え、トーク&コンサートでクラシック音楽の魅力を伝える(美浜) ②日程:2021年12月7日 会場:北貝塚小学校特別支援学級 内容:若葉区内小学校の児童とのアートワークショップを実施。車いすダンサーを講師に、芸術表現には無限の可能性のあることをレクチャー(若葉)	①参加予定者150名 ②参加予定者20名	総事業費 1,701	総事業費 2,615	B	—

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
5	基本施策2 (3) ①		図工・美術担当者等 教職員一日研修	千葉市教育研究会造形部会と協 力して、美術等での美術館活用を 促し、鑑賞教育への理解を深める ための研修を美術館で行う。	指定管理者 (公財) 千葉市教 育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	夏季休業期間に実施 実施なし	年1回	千葉市教育研究会・造形部会のグル ープメンバーを中心に、美術館 の活用と美術館活動への理解を促 すための研修を行う。	年1回	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナ感染 症拡大防止対 策のため、実施 しなかった。
6	基本施策2 (3) ①		教育委員会中学校 造形部会との連携	鑑賞教育や授業での美術館活用に ついて意見交換するほか、市内中 学校美術部の合同鑑賞プログラム を実施する。	指定管理者 (公財) 千葉市教 育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	千葉市教育研究会・造形部会のグル ープメンバーと連携し、授業等 での美術館活用案を検討し、実施 する。	年1回	千葉市教育研究会・造形部会のグル ープメンバーと連携し、授業等 での美術館活用案を検討し、実施 する。	年1回	総事業費 0	総事業費 0	B	
7	基本施策2 (3) ②		ボランティア育成講 座	文化センターにおいて、施設内 外の文化芸術事業をサポートする 文化ボランティアを育成する講座 を実施する。	指定管理者 (公財) 千葉市文 化振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	ボランティア活動に興味を持つ市民 などを対象に、ボランティアの 方々とスムーズに活動ができるよう なマネジメントスキルを身に付けら れる講座を実施する。 日程:2月4日(木) 会場:千葉市文化センター セミナ ー室 定員:30人 受講料:無料 新型コロナウイルス感染拡大の 予防のため中止	受講者数20人	令和2年度で終了		総事業費 11	総事業費 0	C	新型コロナウィ ルス感染拡大 の防止による中 止のため
8	基本施策2 (3) ②		若葉・美浜文化ホ ール ボランティア育 成事業	若葉・美浜の文化ホールにおい て、施設の文化芸術事業をサポート し、ホール運営の補助を務める 文化ボランティアを育成し、文化 芸術を支える裾野の拡大を図る。	指定管理者 ちばアートウイ ンド運営企業体	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	①千葉市美浜文化ホール 内容:新型コロナウイルス感染拡大 により、募集、活動を断念。 ②千葉市若葉文化ホール 新型コロナウイルス感染拡大によ り、募集、活動を断念。	①参加回数 2事業 ②参加回数 3事業4日間	①日程:通年 会場千葉市美浜文化ホール 内容:ホール主催事業において、 運営を補助いただくボランティア スタッフを募集。 ②日程:通年千葉市若葉文化ホ ール 内容:ホール主催事業において、 運営を補助いただくボランティア スタッフを募集。	①参加予定者10名 ②参加予定者10名	総事業費 400	総事業費 448	-	新型コロナウィ ルス感染拡大 の防止による中 止のため
9	基本施策2 (3) ②		美術館 ボランティア	美術館において、美術館事業を わかりやすく案内できる美術館 ボランティアとして必要となる知 識・技術を習得するため、研修を 行う。	指定管理者 (公財) 千葉市教 育振興財団	市民局 生活文化課 7-3部 文化振興課	市民のボランティア活動やNPO活 動などを支援する施設として、活 動に必要な情報を提供しているほ か、各団体のイベント情報や参加 募集案内などを紹介する。 ギャラリートークなど当初予定し ていた来館者向けの活動は、感 染症拡大のため実施できなかった。 代替りの活動として、常設展 示室に関連する作品紹介資料「わ たしのイテオン」を制作・配布 した。 研修および勉強会については オンラインの活用など感染症対策 をとりながら出来るものは実施 し、新しい活動の模索とスキル アップに努めた。	通年	千葉市美術館の展覧会・教育普及 ・広報等において、ギャラ リートーク、開商リーダー、ワ ークショップ等の活動を行う。 また、ボランティアのスキルア ップのための研修および勉強会 を行う。	通年	総事業費 60	総事業費 0	B	
10	基本施策2 (3) ②		市民活動支援セン ター	市民のボランティア活動やNPO 活動などを支援する施設として、 活動に必要な情報を提供してい るほか、各団体のイベント情報 や参加募集案内などを紹介する。	指定管理者 まちづくり千葉 ・リベルタちば・ま ちづくり商会共同 事業体	市民局 市民自治推進部 市民自治推進課	(1)ボランティア情報の提供 678件 (2)ボランティアに関する相談 145件 (3)会議室の提供 446件 (4)イベント・講座等の開催	(1)ボランティア情報の提供 ボランティア情報揭示数の 増加 (令和元年度 685件) (2)ボランティアに関する相談 相談件数の増加 (令和元年度 190件)	(1)ボランティア情報の提供 (2)ボランティアに関する相談 相談件数の増加 (令和2年度 145件) (3)会議室の提供 稼働率の向上 (令和2年度 446件)	総事業費 9,278	総事業費 8,785	B		
11	基本施策2 (3) ②	基本施策4(2)①	ことぶき大学校	高齢者自ら知識・技能を習得し、 仲間づくり地域活動への積極的 な参加を通じて、豊かで充実した 生活が送れるように学習と活動の 場を提供する。 また、卒業後に習得した知識や技 能を活用し、本市事業や地域活動 に積極的に参加する地域活動リ ーダーやボランティア活動などを行 う人材を育成する。	指定管理者 (社福) 千葉市社 会福祉事業団	保健福祉局 高齢障害部 高齢福祉課	令和2年3月末をもって事業廃止	令和2年3月末をもって事業 廃止	-	-	総事業費 0	総事業費 0	-	廃止事業のため
12	基本施策2 (3) ②		ちば生涯学習 ボランティア センター	市内で活躍する、様々な分野の 知識や技能を有し、ボランティア として活躍する意欲を持った市民 や団体の情報を収集し、主に市内 の公共施設等で学習活動を行っ ている団体等とのコーディネートを 行い、市民の生涯学習活動及びボ ランティア活動の支援を行う。	指定管理者 (公財) 千葉市教 育振興財団	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」を 発行(7月、11月、3月、臨時ス タイホーム特集号) ・ボランティアセンター活動促進 事業として、講座「秋からはじめる ! ボランティア 千葉市のボラン ティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の 紹介として、ボランティアフェア 2020を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者 基礎研修等)で登録ボランティア に活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者 名簿を市内公共施設へ配布の他、 町内自治会向けチラシを作成し、 名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者 名簿作成(3月更新) ・ボランティア登録者スキルアップ 研修実施 ・登録者数:1,802人 ・活動依頼件数:123件	多くのボランティアに活動機 会を提供する。 ・登録者数:1,800人 ・活動依頼件数:260件	・登録者の受付・コーディネート ・情報紙「ボランティア・タイム」 を発行(7月、11月、3月) ・ボランティアセンター活動促進 事業として、講座「春からはじめる ! ボランティア 千葉市のボラン ティア関連施設活用術」を実施 ・ボランティアセンター登録者の 紹介として、ボランティアフェア 2021を実施 ・各種研修事業(生涯学習指導者 基礎研修等)で登録ボランティア に活動発表の機会を提供 ・ボランティアセンターの登録者 名簿を市内公共施設へ配布の他、 町内自治会向けチラシを作成し、 名簿と共に配布。 ・ボランティアセンターの登録者 名簿作成(3月更新) ・ボランティア登録者スキルアップ 研修実施	多くのボランティアに活動機 会を提供する。 ・登録者数:1,840人 ・活動依頼件数:265件	総事業費 370	総事業費 370	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
13	基本施策2 (3) ②		施設ボランティア養成研修	施設ボランティアとして活動するために必要となる知識・技術を習得するため、研修を行う。	指定管理者 (公財) 千葉市教育振興財団	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課		(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。 (専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。 ※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。 千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市美術館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施 日程:11月5日～11月26日 場所:生涯学習センター 参加人数:郷土博物館4人、生涯学習センター1人、千葉市美術館20人、千葉県立美術館12人	修了者率95%以上 ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者	(基礎研修)生涯学習、社会教育に関する基礎的知識習得やボランティア活動の意義・役割等の理解を深めるなど、今後のボランティア活動の基盤をつくる。 (専門研修)活動するにあたって必要とされる専門的知識、技術を習得するとともに、具体的な活動にむけた実践的能力を養う。 ※基礎講座、専門講座ともに修了した者は、生涯学習センター施設ボランティア(まなびサポーター)の登録対象者となる。 千葉市立郷土博物館・千葉市立加曽利貝塚博物館・千葉市生涯学習センターの施設ボランティアを志望する市民を対象とし、合同で基礎講座を実施する。 日程:7月8日～7月29日 場所:生涯学習センター 募集人数:郷土博物館10人、加曽利貝塚博物館10人、生涯学習センター15人	修了者率95%以上 ※規定の時間数を受講する等により修了証を発行された者。	総事業費 210	総事業費 210	B	

基本施策3 文化芸術を育む場を「支える」

(1)文化芸術活動の場の充実

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体		担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり	指定管理料									
1	基本施策3 (1) ①		文化施設の効果的な運営	市内文化施設において、各施設の利用向上につながる割引の設定や多言語化などを図る。	指定管理者 (公財) 千葉市文化振興財団ほか	市民局 生活文化課 7部 文化振興課		【千葉市文化振興財団】 ①施設利用者数(※) 市民会館 94,767人 ②使用件数(※) 市民会館 1,454件、文化センター1,897件 ③施設稼働率(※) 市民会館22.5%、文化センター26.47% ④ホール稼働率(平日) 市民会館32%、文化センター33.27% ⑤ホール稼働率(土日祝) 市民会館55%、文化センター46.27% ⑥実芸芸術公演本数 市民会館 10本 ⑦文化振興の拠点施設としての件数(※) 文化センター 45.78% ⑧予防的修繕未実施による施設利用不可能日数 市民会館0日(※)…楽屋を除く 【美浜・若葉文化ホール】 ①施設稼働率 若葉文化ホール 24.99% 美浜文化ホール 48.73% ②ホール稼働率(平日) 若葉文化ホール 24.15% 美浜文化ホール メインホール 41.20% 音楽ホール 67.98% ③ホール稼働率(土日祝) 若葉文化ホール 61.24% 美浜文化ホール メインホール 69.62% 音楽ホール 81.23% ④割引利用件数 若葉文化ホール 248件 美浜文化ホール336件(リハーサル割引、控室割引、舞台練習割引、セット割、学校割引30、50、夜間追加割引、リハーサル室直前割引、スタジオ割引(期間限定)) コロナウイルスにより4/8～5/31休館、1/8～3/21夜間休館、3/22～3/3120時までの利用時間短縮要請。若葉259件、美浜828件のキャンセルあり。※施設稼働率には楽屋は含まない 【千葉市美術館】 ○友の会入会の促進→運営目的:会員向けの特典やイベントの実施を通じて美術館のブランド・コミュニティの育成を図り、美術を愛する人々をさらに親しまれる美術館づくりを推進していく。 会員数:1,492人 ○施設稼働率→施設案内リーフレットを制作し、配布するとともに、ホームページで公開する。また、利用料金の割引による稼働率の増加について検討する。 施設稼働率:26.1% 【千葉市民ギャラリー・いなげ】 旧神谷伝兵衛稲毛別荘のホームページを多言語対応(英語・中国語・韓国語)に更新すると共に、同別荘のリーフレットに多言語対応HPへ接続するQRコードを記載することで、来場者の利便性を向上させた。 ①展示室制作室稼働率:52% ②展示室、制作室利用者数:12676人 ③旧神谷伝兵衛稲毛別荘来場者数:5805人	【千葉市文化振興財団】 ①施設利用者数(※) 市民会館 355,000人 ②使用件数(※) 市民会館 4,400件、文化センター4,100件 ③施設稼働率(※) 市民会館59%、文化センター45% ④ホール稼働率(平日) 市民会館60%、文化センター44% ⑤ホール稼働率(土日祝) 市民会館78%、文化センター76% ⑥実芸芸術公演本数 市民会館 24本 ⑦文化振興の拠点施設としての件数(※) 文化センター 最終年度10%増 ⑧予防的修繕未実施による施設利用不可能日数 市民会館0日(※)…楽屋を除く 【美浜・若葉文化ホール】 リハーサル割引、控室割引、セット割、学校割引30、50、夜間追加割引、リハーサル室直前割引(若葉のみ)、スタジオ割引(美浜のみ)(期間限定) 【千葉市美術館】 ○友の会入会の促進→運営目的:会員向けの特典やイベントの実施を通じて美術館のブランド・コミュニティの育成を図り、美術を愛する人々をさらに親しまれる美術館づくりを推進していく。 ○施設稼働率→施設案内リーフレットを制作し、配布するとともに、ホームページで公開する。また、来館者や近隣の団体等に施設の案内を積極的に行っていく。 【千葉市民ギャラリー・いなげ】 多言語対応(英語・中国語・韓国語)した旧神谷伝兵衛稲毛別荘のホームページを公開すると共に、同別荘の多言語対応HPへ接続するQRコードが記載されたリーフレットを配布することで、来場者の利便性を向上させる。 【千葉市美術館】 施設稼働率→施設全体での稼働率48% 【千葉市民ギャラリー・いなげ】 ①展示室制作室稼働率:55% ②展示室、制作室利用者数:34000人 ③旧神谷伝兵衛稲毛別荘来場者数:11500人	【千葉市文化振興財団】 ①施設利用者数(※) 市民会館 363,000人 ②使用件数(※) 市民会館 4,400件、文化センター4,100件 ③施設稼働率(※) 市民会館59%、文化センター45% ④ホール稼働率(平日) 市民会館59%、文化センター44% ⑤ホール稼働率(土日祝) 市民会館79%、文化センター76% ⑥実芸芸術公演本数 市民会館 31本 ⑦文化振興の拠点施設としての件数(※) 文化センター 最終年度10%増 ⑧予防的修繕未実施による施設利用不可能日数 市民会館0日(※)…楽屋を除く 【美浜・若葉文化ホール】 ①施設利用者数(※) 美浜112,900人以上 若葉62,000人以上 ②使用件数(※) 美浜2,380件以上 若葉835件 ③施設稼働率(※) 美浜52.1% 若葉40.3% ④ホール稼働率(平日) 美浜メインH46.3% 美浜音楽H67.0% 若葉34.5% ⑤ホール稼働率(土日祝) 美浜メインH91.3% 美浜音楽H94.0% 若葉60.0% 美浜文化ホール・メインホールが9月1日～2月28日まで吊天井落下防止工事のため休館 【千葉市美術館】 施設稼働率→施設全体での稼働率48% 【千葉市民ギャラリー・いなげ】 ①展示室制作室稼働率:55% ②展示室、制作室利用者数:20000人 ③旧神谷伝兵衛稲毛別荘来場者数:10000人	総事業費 0	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止により、休館期間があったため、目標を下回った。	
2	基本施策3 (1) ①		舞台芸術創造ワークショップ公演	各施設の特徴を有効に活用するため、文化センターでワークショップを行い、文化センターで公演を実施する。	指定管理者 (公財) 千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 7部 文化振興課		舞台芸術創造ワークショップ公演として、文化センターで実施する舞台芸術創造ワークショップの発表公演とプロによる公演を一体の企画として開催した。 日程:10月10日(土) 会場:千葉市文化センターアートホール 料金:一般3,000円、大学生以下2,000円 定員:121人 入場者数:107人	入場者数440人	令和2年度で終了	総事業費 2,368	総事業費 0	B		
3	基本施策3 (1) ①	基本施策5 (1) ①	美術品の収集	美術館の展示を充実させるため、美術品収集の基本方針 (①郷土作家の作品を中心とした房総ゆかりの作家・作品、②日本の文化の核を形成する近世以降の美術品、③現代美術)に沿った作品を美術館所蔵作品として収集する。	市 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課		1.房総ゆかりの作品、2.近世から近代の日本画版画、3.現代美術という収集基本方針に沿って、美術館の所蔵品として良質な美術品の収集をおこなう。なお美術品の収集にあたっては、外部の学識者で組織される千葉市美術品等収集審査会において審査を受ける。 情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。 寄贈33点、購入4点	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。 情報収集に努め良質な美術品を収集できるように調査、交渉する。	美術館の収蔵作品に相応しい良質な美術品を収集する。	総事業費 192	総事業費 192	B	

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
4	基本施策3 (1) ①		他美術館との連携	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けて、都内等の美術館との連携により、多言語化対応、Wifi対応及び共通パスポートについて検討する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 文化振興課	当美術館は、千葉県博物館協会、近隣美術館会議などにおいても先導的な役割を果たしており、今後も一層県内の美術館、博物館との連携を強化し、企画や事業に生かす。 近隣美術館連絡会：中止	通年	当美術館は、千葉県博物館協会、近隣美術館会議などにおいても先導的な役割を果たしており、今後も一層県内の美術館、博物館との連携を強化し、企画や事業に生かす。	通年	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、実施しなかった。
5	基本施策3 (1) ①	基本施策1(1)①	ミュージアムトライアングル連携事業	美術館、科学館の2つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。	指定管理者 コングレ・東急コミュニティ共同事業体 指定管理料	教育委員会事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	・美術館、科学館の2つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。 ・今後は、ホームページでの告知やチラシの配布等、積極的に相互割引の実施の周知を図る。 ・利用件数：78人	相互割引利用者100人	・美術館、科学館の2つのミュージアムが連携しネットワークを強化することで、文化に触れやすく楽しめる環境づくりを推進する。 ・今後は、ホームページでの告知やチラシの配布等、積極的に相互割引の実施の周知を図る。	相互割引利用者100人	総事業費 0	総事業費 0	B	R2は実績65人
6	基本施策3 (1) ①		千葉市美術館拡張整備工事	文化面から千葉都心への集客を図るため、中央区役所移転後の跡スペースを活用し、建物全体を美術館とするための工事を行う。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	駐輪場整備の実施。 工期：令和3年3月11日～3月31日	工事の完了	実施予定なし。	—	総事業費 8,800	総事業費 0	B	
7	基本施策3 (1) ①		文化芸術推進事業	高齢者、障害者、外国人など幅広い市民が文化芸術を享受できるように多彩な文化芸術プログラムを複数年掛けて実施する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 文化振興課	—	—	幅広い市民が文化芸術を享受できるよう多彩な文化芸術プログラムの理解を深めるための講座を実施する。 日程：10月2日 会場：千葉市文化センター スタジオ I 定員：20人 受講料：無料	参加者数20人	総事業費 0	総事業費 329	-	R3新規事業

(2) 活動しやすい環境の整備

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策3 (2) ①	基本施策2(1)② 基本施策2(1)③	芸術文化振興事業補助金	芸術文化団体が実施する市民参加や人材育成が期待できる芸術文化事業に対し、補助金を交付する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	下記事業に対する補助金を交付した。 ①市民参加事業 事業に関わる団体(主催者・共催者)の構成員や会員以外の市民の事業参加が見込まれる事業(補助上限20万円)：10事業 ※市民育成事業、市民参加特別事業は採択無し 出演者実績数：47人 観客動員実績数：432人 ※新型コロナウイルス感染症対策の観点等から、中止・廃止 8事業	出演者見込数3,653人 観客動員見込数9,100人	①ホールで思いっきり練習してみよう ホール利用団体が練習するための会場使用料を助成し、将来のホール公演の開催の後押しをサポートする。 日程：(文化センター開催分)7月23日、7月27日、8月4日、9月6日 (市民会館開催分)7月3日、7月31日、8月6日 会場：千葉市文化センターアートホール、千葉市民会館大・小ホール 定員：(文化センター開催分)4団体、(市民会館開催分)3団体 参加費：1団体20,000円 ②千葉市文化連盟運営支援 千葉市文化連盟事務局の運営支援を行なう。	出演者見込数3,055人 観客動員見込数5,600人	総事業費 2,000	総事業費 1,000	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、10事業中8事業が中止・廃止したため。
2	基本施策3 (2) ①		アーツステーションちば【文化団体サポート】	市民主体による文化芸術活動の活性化を図るため、市内文化芸術団体の活動を支援する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 文化振興課	①団体助成 利用団体が練習のためにホールを使用する場合の会場使用料の一部を助成し、将来のホール公演開催の後押しをする。 日程：通年 9:00～17:00 会場：千葉市文化センター アートホール 定員：3団体 参加費：1団体20,000円 参加団体数：3団体 ②団体事務局の運営 千葉市文化連盟など団体事務局の運営をおこなう。	3団体	令和2年度で終了		総事業費 401	総事業費 0	B	
3	基本施策3 (2) ①	基本施策3(2)②	文化活動支援事業	文化芸術活動を行っている団体や個人への支援を充実させ市民の文化芸術活動の活性化を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 文化振興課	—	—	①ホールで思いっきり練習してみよう ホール利用団体が練習するための会場使用料を助成し、将来のホール公演の開催の後押しをサポートする。 日程：7月～2月 9:00～17:00 会場：千葉市文化センターアートホール、千葉市民会館大・小ホール 定員：6団体 参加費：1団体20,000円 ②千葉市文化連盟運営支援 千葉市文化連盟事務局の運営支援を行なう。	6団体	総事業費 0	総事業費 186	-	R3新規事業

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
4	基本施策3 (2) ②	基本施策1(1)② 基本施策1(2)① 基本施策2(2)② 基本施策2(3)①	スタートアップ チャレンジ事業	文化センターにおいて、市民等から幅広く企画を公募し、事業を実施することで、文化芸術事業の企画運営を経験してもらう。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	市民から企画アイデアを公募し、アーティスト登録の人材(アーティスト・ボランティアなど)の活用など、サポートしながら企画を実現することで、実践的な経験をしてもらうことを目的に実施した。 ①企画募集 募集期間:2月3日(月)~5月7日(木) 応募条件:参加型の公演の企画 募集企画数:2企画 料金:無料 応募数:7企画 ②公演 日程:10月24日(土)、11月28日(土) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 入場料:10月24日(土)500円 11月28日(土)500円 来場者:10月24日(土)48人 11月28日(土)39人	①応募企画数5企画 ②参加者数30人	令和2年度で終了		総事業費 99	総事業費 0	B	

(3) 伝統文化の継承・発展

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
1	基本施策3 (3) ①		小学生いなげ講座	市民ギャラリー・いなげにおいて、小学生を対象に「稲毛一海の記憶」を伝える講座を開催する。子供たちに貴重な文化財がある街を誇りに思ってもらえるよう、旧神谷伝兵衛稲毛別荘のガイドと共に稲毛の歴史を解説する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	開催日:年間通して随時受け入れ 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび旧神谷伝兵衛稲毛別荘 参加校:1校 学校:稲丘小学校(2年生)59人 開催日:11月18日(水)、19日(木)、20日(金)	参加校 10校	開催日:年間通して随時受け入れ 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび旧神谷伝兵衛稲毛別荘 参加校(見込):5校	参加校(見込):5校	総事業費 0	総事業費 0	C	新型コロナウイルスの影響により
2	基本施策3 (3) ①		郷土芸能の周知啓発	神楽・お囃子等の市内に伝わる郷土芸能に対する市民の理解を深め、ふるさと意識を醸成するために周知啓発を行う。	市 主催	教育委員会 事務局 生涯学習部 文化財課	ホームページを活用し市内に伝わる郷土芸能(千葉市の民俗芸能)の紹介 令和2年度閲覧数:847件	アクセス数の増加 500件	市内に伝わる郷土芸能を紹介するホームページ(千葉市の民俗芸能)のコンテンツを充実させる。	アクセス数の増加 1000件	総事業費 0	総事業費 0	B	
3	基本施策3 (3) ①		伝統文化普及事業	古来から伝わる伝統的な芸能に加え、千葉の街に伝わる芸能を多くの市民に鑑賞してもらえる機会を提供し、伝統文化の継承普及活動を行なう。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	—	—	「アーティストバンクちば」登録アーティストや千葉市文化連盟の所属団体等と協力して開催。 日程:9月11日(土) 会場:千葉市文化センターアートホール 料金:無料	入場者数150人	総事業費 0	総事業費 259	-	R3新規事業
4	基本施策3 (3) ②		市民ギャラリー・いなげ旧神谷伝兵衛稲毛別荘の改修	保存活用計画に基づく施設の改修を実施し、歴史的建造物の保存とともに、地域の文化活動・交流の場としての活用を推進する。	市 主催	市民局 生活文化課 文化振興課	—	—	—	—	総事業費 0	総事業費 0	-	実施していないため、評価なし。
5	基本施策3 (3) ②	基本施策5(1)① 基本施策4(2)①	地域の歴史文化発掘の場をつくる	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、地域住民や専門家が集い、地域の歴史文化を発掘、情報共有していく場をつくる。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	「いなげお話し会」中止 開催日:7月頃予定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ 参加見込人数:15人	参加人数:15人	「いなげお話し会」 開催日:未定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ 参加見込人数:8人	参加人数:8人	総事業費 0	総事業費 21	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止の為
6	基本施策3 (3) ②		郷土芸能の後継者養成	神楽をはじめお囃子・獅子舞等の郷土芸能を伝承する団体による、後継者養成を支援し、継承・発展を図る。	その他 千葉市郷土芸能保存協会及び加盟団体	教育委員会 事務局 生涯学習部 文化財課	千葉市郷土芸能保存協会に加盟する無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ後継者育成事業を実施 令和2年度参加延べ人数:2,148人	参加延べ人数 2,800人	千葉市郷土芸能保存協会に加盟する無形民俗文化財保持団体(神楽連・囃子連)がそれぞれ後継者育成事業を実施	参加延べ人数 2,800人	総事業費 670	総事業費 245	B	新型コロナウイルス感染症の影響で、日々の練習や発表の場である祭礼等の中止が相次ぎ、後継者養成事業を縮小せざるを得なかった。
7	基本施策3 (3) ②	基本施策5(1)①	郷土芸能の後継者養成	いなげ八景ツアー&ランチ	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団	市民局 生活文化課 文化振興課	「いなげ八景音声ガイドツアー&ランチ」 開催日:10月3日(土)~11月3日(火祝) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび稲毛周辺地域 参加人数:13人	参加者:20人	「音声ガイドで巡るいなげ八景」 開催日:8月20日~(予定) 場所:千葉市民ギャラリー・いなげおよび稲毛周辺地域 参加見込:20人	参加者:20人	総事業費 9	総事業費 5	C	新型コロナウイルス感染症拡大防止により急速にPodcastを利用した音声ガイドに変更した。

基本施策4 千葉文化の担い手を「つなぐ」

(1)情報の効果的な収集・発信

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策4 (1) ①	基本施策3(3)① 基本施策3(3)②	海気通信 周辺散策マップ	市民ギャラリー・いなげにおいて、地域の歴史や記憶を地元住民から伺う機会を設け(いなげお話し会)、そこから得られた魅力的な情報を「海気通信」として広く発信する。また、稲毛地域を周遊できる散策マップを作成し、地域の見どころを発信する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	発行回数:周辺散策マップ1回 配布先:市内の文化・教育施設、小中学校、商店、メディアほか 特記:周辺散策マップを掲出いただく施設を増やし、当館及び稲毛地域の情報発信につとめた。	発行回数:2回	発行回数:周辺散策マップ1回、海気通信1回 配布先:市内の文化・教育施設、小中学校、商店、メディアほか 特記:周辺散策マップを掲出いただく施設を増やし、当館及び稲毛地域の情報発信につとめる。	発行回数:2回	総事業費 100	総事業費 120	C	新型コロナウイルス感染拡大防止により、「いなげお話し会」中止の為、海気通信の発行中止。
2	基本施策4 (1) ②		アーツステーション ちば 【情報収集・発信】	千葉市の文化芸術振興の拠点施設である千葉市文化センターとして市内外の文化芸術情報を収集するとともに、様々なツールを用いて戦略的かつ効果的に情報を発信を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	様々な発信ツールを駆使して文化芸術情報の収集・発信を実施。 ①文化情報誌「あでは」の発行(A4判、8ページ、隔月25日・10,000部発行) ②「アーツステーション」アカウントのSNSによる発信 ③ツイッターフォロワー数937件	①構想の立案 ②ポータルサイト開設準備 ③あでは読者ハガキ120通 ④フェイスブック評価「いいね」数350件	令和2年度で終了	—	総事業費 3,033	総事業費 0	B	
3	基本施策4 (1) ②		文化情報発信事業	千葉市の文化芸術振興の拠点施設より、市内外の文化芸術情報を収集するとともに、様々なツールを用いて戦略的かつ効果的に情報を発信を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	—	—	千葉市の文化芸術情報の収集・発信を図る。 ①文化情報サイトの開設 ②SNSによる発信	①SNS発信 ②ツイッターフォロワー数1200件	総事業費 0	総事業費 2,090	-	R3新規事業

(2)多様な協働・連携の促進

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策4 (2) ①		アーツステーション ちば 【交流サロン】	文化センターにおいて、市民が気軽に訪れることができる文化芸術情報の総合窓口として、よろず相談、交流スペースの情報を掲示するほか、活動者の交流を促す親睦交流会も定期的に開催する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	市内のイベント情報を掲示しミーティング等にも活用できる交流サロンを開設し、市民が気軽に文化芸術に関する様々な相談ができる「よろず相談」を実施した。 ①よろず相談:通年、48件 ②親睦交流会:2月開催予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大の予防のため中止	①相談件数80件 ②交流会1回	令和2年度で終了	—	総事業費 166	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染拡大防止により交流会の中止やイベントの自粛から文化イベントに関する相談件数が少なかったため
2	基本施策4 (2) ①		2020おもてなしプロジェクト	文化センターにおいて、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて増加が見込まれる訪日外国人等をターゲットとして魅力的な文化イベントを検討する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向け活動している学生団体との連携し、東京オリパラ開催時に効果的に千葉の文化を発信する研修講座とイベントを実施する。 【研修講座】 日程:5月31日(日)・6月7日(日)・21日(日) 会場:千葉市文化センター 会議室 定員:20人 受講料:無料 【発表公演】 日程:7月18日(土)・8月8日(土) 会場:7月18日(土)千葉市文化センター、8月8日(土)見浜園 参加料:無料 新型コロナウイルス感染拡大の予防のため中止	受講者数15人	令和2年度で終了	—	総事業費 0	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染拡大防止による中止のため
3	基本施策4 (2) ①	基本施策4(2)②	文化芸術協働事業	文化芸術活動団体と協働した事業に取り組むとともに積極的な助言をする機会を設け、文化芸術活動に触れる機会を創出し、活発な文化芸術活動を促進する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	—	—	①よろず相談 文化活動を行っている団体や個人などが舞台公演やイベントなどの文化芸術に関する相談を行う。 ②文化交流ネットワーク 文化活動を行っている団体や個人などの公演情報を案内するほか、文化芸術に関する助成・支援情報を、文化活動を行っている団体や個人などへ提供するなどアーティストとの交流を図る。 ③連携・協働公演 他団体と連携しコンサート等を開催する。 日程:7月~1月(4回程度実施) 会場:未定	①相談件数50件 ②交流会1回 ③入場者数400人	総事業費 0	総事業費 475	-	R3新規事業
4	基本施策4 (2) ②		地域連携事業 (夜灯し祭参加)	市民ギャラリー・いなげにおいて、夜灯し祭への参加を通し、地域の持つ歴史的背景を文化芸術を介して紹介することで、地域への愛着及び文化への興味の向上を図る。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	中止 開催日:11月予定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ庭園 来場者見込:1000人	来場者数:1000人	開催日:11月予定 場所:千葉市民ギャラリー・いなげ庭園 来場者見込:1000人	来場者数:1000人	総事業費 0	総事業費 65	-	新型コロナウイルス感染拡大防止により「稲毛あかり祭夜灯」中止の為。
5	基本施策4 (2) ③	基本施策1(1)① 基本施策4(2)①	千葉アートネットワーク・プロジェクト (千葉大学との連携事業)	大学・美術館・商店街などの多岐にわたる様々な分野の団体が連携し、アーティストと市民が「アートと千葉の新たな結びつき」を共に模索していくプロジェクトを実施する。	実行委員会 千葉アートネットワーク・プロジェクト実行委員会	市民局 生活文化課 7部 文化振興課	市民の芸術文化育成・地域活性化を目的とし、千葉大学や地域NPOと連携、市内外の芸術家を核に据えて展示やアートイベントを実施する。 中止	通年	市民の芸術文化育成・地域活性化を目的とし、千葉大学や地域NPOとの連携、市内外の芸術家を核に据えてアートイベントなどを実施する。プロジェクトの運営には学生だけでなく一般市民にも関わる機会を提供し、事業の担い手の育成を目指す。地域で活動するアートに関心のある人々の交流を促し、協働のきっかけとする。	通年	総事業費 665	総事業費 0	-	新型コロナ感染拡大防止対策のため、実施しなかった。

基本施策5 文化芸術によって千葉の魅力を「活かす」

(1) 魅力ある資源の活用

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体 市の関わり	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度 決算額(千円)	令和3年度 予算額(千円)	令和2年度 達成度	備考
1	基本施策5 (1) ①		チバリアフリーアートプロジェクト ※H30年度事業名称変更(旧:車椅子アートプロジェクト)	東京2020オリンピックパラリンピック競技大会を契機として、文化的なアプローチから共生社会の実現を目指すため、障害者と健常者が共に参加し楽しめる文化芸術施策を実施する。	市 チバリアフリーアートプロジェクト実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、文化的なアプローチから共生社会の実現を目指すため、ファッションやダンスパフォーマンスなどを通じて、健常者と障害者が一緒になって楽しむことができるイベントを実施する。 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止。	総来場者数:2,300人	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、文化的なアプローチから共生社会の実現を目指すため、ファッションやダンスパフォーマンスなどを通じて、健常者と障害者が一緒になって楽しむことができるイベントを実施する。 日時:6月27日(日) 13:00~13:45 会場:イオンモール幕張新都心	総来場者数:2,300人	総事業費 0	総事業費 3,600	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止。
2	基本施策5 (1) ①		ちば文化発信事業	文化センターにおいて、県内の文化芸術を一堂に会した見本市(展示・公演・ワークショップ)を全館を使って開催し、広くちば文化の魅力を発信する。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	文化センターのアートホールを使用し、日本古来から伝わる箏や舞踊の公演、生け花の展示を実施した。 文化センター伝統芸能まつり 日程:11月15日(日) 会場:千葉市文化センター 3階 アートホール 入場料:無料 出演:千葉市邦楽邦舞文化協会 展示:千葉市茶道華道協会 入場者:公演242人、展示210人	入場者数430人	令和2年度で終了	-	総事業費 1,803	総事業費 0	B	
3	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)①	美術館展示	優れた美術品の鑑賞機会を多くの市民に提供するため、来館者の希望や開催意義などを考慮しつつテーマを設定し、それに基づいた展示を行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	所蔵作品展:「コレクション名品選1」ほか8展覧会を実施 企画展:「帰ってきた!どうぶつ大行進」展ほか4展覧会を実施 入場者数135,920人	入場者数 156,000人	千葉市市制100周年記念 大・タイガー立石展ほか6展覧会を実施 常設展として千葉市美術館コレクション展を12回実施	入場者数 200,000人	総事業費 150,070	総事業費 0	C	コロナ禍で外出制限等の規制の中、おむね目標を達成できた。
4	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)①	市民ギャラリー・いなげ展示	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、美術を身近に感じてもらうため、千葉と関わり深い作家展、千葉市内の子供たちが参加する展覧会など、魅力ある企画展を開催する。1階のロビーでは、不定期で千葉にゆかりのある作家の紹介や市内施設と連携した展示などを行う。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	【世界児童画展千葉展】会期:8月18日(火)~8月23日(日) 来場者:575人 【千葉市中学美術部展】会期:12月12日(土)~20日(日) 来場者:506人 【ギャラリー・いなげ新春展】会期:1月5日(火)~17日(月祝) 来場者:387人 【千葉ゆかりの作家展】会期:2月4日(木)~21日(日) 来場者:581人 ※「創造海岸いなげ展」は千の葉の芸術祭期間中のため令和2年度は実施なし。	参加人数:3100人	【世界児童画展千葉展】会期:7月27日(火)~8月1日(日) 来場者見込:700人 【千葉市中学美術部展】会期:8月11日(水)~22日(日) 来場者見込:800人 【ギャラリー・いなげ新春展】会期:1月5日(火)~16日(日) 来場者見込:800人 【千葉ゆかりの作家展】会期:2月3日(木)~20日(日) 来場者見込:800人 ※「創造海岸いなげ展」は千の葉の芸術祭期間中のため令和3年度は実施なし。	参加人数:3100人	総事業費 719	総事業費 2,979	C	新型コロナウイルスの影響の為
5	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)① 基本施策4(2)③	地域の歴史文化を活かした展示	千葉市民ギャラリー・いなげにおいて、市内の文化施設、博物館施設などとの連携し、地域の歴史文化を活かした展覧会を開催する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	①稲毛アーカイブ展(「千の葉の芸術祭」の一環として開催)中止 開催日:「千の葉の芸術祭」の会期に準ずる 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場見込:700名 ②第4回いなげ八景水彩画コンクール作品展 開催日:11月14日(土)~11月29日(日) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場数:826名	来場者数:1400人	①海の記憶を伝える稲毛アーカイブ展(「千の葉の芸術祭」の一環として開催) 開催日:8月21日(土)~9月12日(日) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場見込:700名 ②第5回いなげ八景水彩画コンクール作品展 開催日:11月13日(土)~11月28日(日) 会場:千葉市民ギャラリー・いなげ 来場数:700名	来場者数:1400人	総事業費 176	総事業費 327	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止により「千の葉の芸術祭」中止の為、いなげ八景水彩画コンクールに關しては、過去最大の応募があり、来場者数についても目標を達成した。
6	基本施策5 (1) ①	基本施策1(1)① 基本施策3(1)① 基本施策3(3)① 基本施策5(2)①	別荘活用事業	旧神谷伝兵衛稲毛別荘の公開にあたり、市民が貴重な文化遺産に親しむことができるようコンサートや展覧会の第2会場として活用する。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課(7)部 文化振興課	【「洋館で聴く海辺の音楽」上映会】 開催日:11月14日(土)~29日(日) 場所:旧神谷伝兵衛稲毛別荘1階洋室 来館者数:667人 当初コンサートを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、演奏している動画の上映会とした。	-	【神谷別荘紹介動画の上映】 開催日:11月13日(土)~28日(日) 場所:旧神谷伝兵衛稲毛別荘1階洋室 来館者見込:800人	来館者:800人			-	R2年度新規事業のため
7	基本施策5 (1) ①		都市アイデンティティの確立	千葉市の歴史やルーツに根ざした地域資源である「加曾利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」などを活用し、都市アイデンティティ(千葉市らしさ)を確立する。	市 主催	総合政策局 総合政策部 都市アイデンティティ推進課	本市固有の4つの地域資源(加曾利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺)などを活用し、都市アイデンティティの確立に取り組んだ。 【4資源のPR】 ・都市アイデンティティ戦略プラン中間調査実施 ・映像を活用したPR(JR千葉駅・海浜幕張駅におけるデジタルサイネージの放映) ・【郷土教育】 ・下敷き「ちばしのじまん」の制作・配付(令和3年度小学3年生へ配布) 【千葉開府900年に向けた取組み】 ・団体支援(千葉青年会議所の実施する千葉氏LINEスタンプの制作・販売の支援) ・親子三代夏祭りにおける千葉氏ブース出展【中止】	千葉市都市アイデンティティ戦略プランに掲載している各種指標の現在値からの向上	本市固有の4つの地域資源(加曾利貝塚・オオガハス・千葉氏・海辺)を活用するとともに、目標年次である2026年に向けてより効果的な取組みを展開していくため、戦略プランの改定を行う。 【4資源のPR】 ・都市アイデンティティ戦略プランの改定 ・映像を活用したPR 【郷土教育】 ・下敷き「ちばしのじまん」の制作・配付 【千葉開府900年に向けた取組み】 ・千葉氏ゆかりの自治体と連携した千葉氏サミットの開催 ・団体支援 ・親子三代夏祭りにおける千葉氏ブース出展 など	千葉市都市アイデンティティ戦略プランの改定及び掲載している各種指標の現在値からの向上	総事業費 7,745	総事業費 21,647	-	毎年度、各指標の数値を把握することができないため

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
8	基本施策5 (1) ①	基本施策2(2)①	都市文化賞	都市文化の向上や魅力あるまちづくりのため、良好な景観形成に寄与すると認められた街並み、屋外広告物、建築物等を表彰する。	市 主催	都市局 都市部 都市計画課 (都市景観デザイン室)	募集期間:7月1日～9月30日 第1次審査:10月下旬 第2次審査:11月下旬 受賞者発表:2月1日 表彰式を実施:1月23日(場所:市長応接室) 応募件数:33件	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する市民意識の啓発 応募件数の増加 65件	募集期間:7月1日～9月30日 第1次審査:10月下旬 第2次審査:11月下旬 受賞者発表:2月1日 表彰式を実施:2月上旬(場所:生涯学習センター)	魅力ある景観形成と都市文化の向上に対する市民意識の啓発 応募件数の増加 40件	総事業費 465	総事業費 827	C	新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、関係者等への積極的な広報活動等ができなかった。
9	基本施策5 (1) ①		千葉文化創造事業	千葉市を題材にした創作作品を基にプロの指導を通じて、市民が主体となって演劇やミュージカルなどを複数年をかけて創り上げ、市民の文化芸術活動のきっかけ作りを果たす。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	—	—	新型コロナウイルス感染症により休止している創作ミュージカル「千年天女」の関連講座を実施する。 日程:7月～8月(3回程度実施) 会場:千葉市文化センター スタジオ I 定員:30人 受講料:3,000円	参加者数30人	総事業費 0	総事業費 834	-	R3新規事業
10	基本施策5 (1) ②	基本施策5(1)②	おススメ・カルチャー・プラットフォーム	高校生を中心とした若者文化の情報を集約・発信する仕組みを構築するとともに、高校生による実行委員会の組織化を図る。	実行委員会 Cフェス実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	高校(顧問教諭や生徒)・市内スタジオへのヒアリングを行ったうえで、行政に対するニーズを把握し、前回のフェスをブラッシュアップする。高校生に対する技術向上や発表の機会の充実等を図ることのできる事業展開を図る。 開催時期:初秋(10月)以降 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	観客数の増加(150人)	公財)千葉市文化振興財団の補助事業として実施	-	総事業費 0	総事業費 0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止とした
11	基本施策5 (1) ②		千の葉の芸術祭	千葉市の文化芸術の魅力を広げるため、文化プログラムとして「写真芸術展」「体験・創造ワークショップ」「伝統文化・新しい文化の発信」の3部門からなる芸術祭を市内各所で実施する。(本番イベントは令和3年度に実施予定)	実行委員会 主催 負担金	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	①様々なメディアを通じた千の葉の芸術祭の情報発信を検討する。 ・広報計画の策定 ・WEBサイトの立ち上げ ・SNS(Twitter, Facebook, Instagram)による発信 ・モレールやバスへのラッピング広告の企画 ・広報媒体(チラシ・ポスター)の制作 ②イベントの開催に向けた調整 ・関係団体との契約締結・打ち合わせ ・各イベント会場との調整 ※本番イベントについては、令和3年度に実施予定	①効果的な広報計画の策定・広報活動の実施 ②開催に向けたイベントの企画準備	①写真芸術展(CHIBA FOTO) 開催期間:令和3年8月21日(土)～9月12日(日) ②体験・創造ワークショップ(ななめな学校) 開催期間:令和3年6月5日(土)～9月12日(日) ③伝統文化と新しい文化の発信 開催期間: 伝統文化 令和3年8月6日(金)～7日(土) 新しい文化 令和3年7月24日(土)～8月8日(日)(8月2日(月)休館)	①効果的な広報の実施 ②各イベントの来場者見込数は、新型コロナウイルス感染症の状況から適宜見直す。	総事業費 69,741	総事業費 85,500	B	新型コロナウイルス感染症感染防止対策から、R3延期。
12	基本施策5 (1) ②	基本施策2(1)③ 基本施策3(2)②	Cフェス	音楽のジャンルを問わず活動している学生を対象に練習から成果披露までのサポートを実施することで、地域における若者文化の集約と発信を図る。	その他 (公財)千葉市文化振興財団 共催 補助金	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	—	—	市内の高校生バンド(軽音楽部含む)を中心に公募し、本格的な舞台装置のある施設を活用して、練習や各パフォーマンスを十分披露できるコンサートを開催する。 日程:1月下旬 会場:千葉市文化センターアートホール 出演:学生バンド 料金:無料	参加数10団体	総事業費 0	総事業費 1,125	-	R3新規事業

(2)魅力ある人材の活用

No.	最も特徴的な施策項目	他の施策項目	事業名	事業概要	実施主体	担当課	令和2年度実施実績	令和2年度目標	令和3年度実施予定	令和3年度目標	令和2年度決算額(千円)	令和3年度予算額(千円)	令和2年度達成度	備考
					市の関わり									
1	基本施策5 (2) ①	基本施策2(1)③ 基本施策2(2)②	アーツステーションちば【アーティストバンク】	文化センターにおいて、千葉市ゆかりのアーティストのコーディネートを行い、人材育成事業と連動しながら効果的な人材活用を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	千葉市ゆかりのアーティストの活動の場を広げるためのサポートをする。 ・アーティストの募集 ・登録アーティストの管理 ・登録数:プロ322組、アマチュア62組 ・登録アーティストの紹介・斡旋 活動数:プロ106件、アマチュア38件	①登録数(プロ300組・アマチュア60組) ②活動数(プロ300回・アマチュア50回)	令和2年度で終了		総事業費 28	総事業費 0	C	新型コロナウイルス感染症拡大の防止による中止や延期となるイベントが多く、登録アーティストの活動数が伸びなかったため
2	基本施策5 (2) ①	基本施策2(2)②	アトリウムコンサート	生涯学習センターにおいて、千葉市ゆかりのある音楽団体・音楽家や、将来音楽家を目指している学生などに演奏する場を提供するとともに、年間を通して継続的なコンサートをを行い、市民が気軽に音楽に触れる機会を提供することで、千葉市の文化芸術の活性化を図る。また、これにより音楽を通じた生涯学習活動の推進を図るとともに、豊かな市民生活の一助とする。	指定管理者 (公財)千葉市教育振興財団 その他 指定管理料	教育委員会 事務局 生涯学習部 生涯学習振興課	やすらぎのアトリウムコンサート(年4回) ①6月14日(日) ②8月1日(土) ③12月6日(日) ④2月10日～3月10日 *①④はオンライン ②③は生涯学習センター	来場者数:1250人(5回計)	やすらぎのアトリウムコンサート(年5回) 実施時期未定 *会場はすべて生涯学習センター 各回70人の参加見込み	来場者数:350人(5回計)	総事業費 582	総事業費 455	C	新型コロナ感染症の影響により実施会場等の変更を行ったため参加人数が減った回があった。
3	基本施策5 (2) ①	基本施策2(2)②	千葉市議会 議場コンサート	千葉市の地域文化の創造と市議会を市民にとってより身近で親しみやすいものとするため、議場にて演奏会を開催する。	市 主催 委託料	議会事務局 総務課	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	一般入場者数:92人(傍聴席上限)	千葉市芸術文化新人賞受賞者等、市にゆかりのあるアーティストによるコンサートを開催 「千葉市議会議場コンサート2022」 日程:令和4年第1回定例会開会日 開会前 場所:千葉市議会本会議場	一般入場者数:92人(傍聴席上限)	総事業費 0	総事業費 324	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
4	基本施策5 (2) ①		人材活用促進事業	人的文化資源である千葉市にゆかりのあるアーティストを広く周知するとともに、自治会や地域団体等への斡旋を行い、アーティストの文化芸術活動の活性化を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	—	—	千葉市ゆかりのアーティストの活動の場を広げるためのサポートをする。 ・アーティストの募集 ・登録アーティストの管理 ・登録アーティストの紹介・斡旋	①登録数(プロ330組・アマチュア65組) ②活動数(プロ150回・アマチュア50回)	総事業費 0	総事業費 197	-	R3新規事業
5	基本施策5 (2) ②		アーツステーションちば【文化サポーターバンク】	千葉市の文化芸術振興の拠点施設である千葉市文化センターにおいて、文化芸術に係る人材の登録・管理・コーディネートを行い、人材育成事業と連動しながら効果的な人材活用を図る。	指定管理者 (公財)千葉市文化振興財団 指定管理料	市民局 生活文化課 3課 文化振興課	新型コロナウイルス感染症拡大の予防と文化サポーターの安心安全を考慮し中止。 ①受付等ボランティア 37人 ②舞台技術ボランティア 13人	①登録数60人 ②活動数延べ100人	(公財)千葉市文化振興財団の独自事業として実施		総事業費 567	総事業費 0	-	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止